

# 取扱説明書

## ビジュアルプレゼンター P100HD

---

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。  
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

# 安全上のご注意

## 安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

	名称: 注意 意味: 注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 禁止 意味: 禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 風呂場・シャワー室での使用禁止 意味: 製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 接触禁止 意味: 接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 分解禁止 意味: 製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称: 強制 意味: 強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称: 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け 意味: 使用者にACアダプタをコンセントから抜くように指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

## 警告

万一、煙が出ている、変なおいや音がするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落とすなどによりキャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ・ACアダプタのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。



そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。  
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。  
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



この機器を改造しない。  
火災・感電の原因となります。



照明ランプ部をシートなどで覆わない。  
火災の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



電源プラグ、ACアダプタは必ず付属品を使用する。  
火災・感電の原因となります。



付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。他の機器には使用しないでください。



この機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。  
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本器の下敷きにしたりしない。  
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物を乗せてしまうことがあります。)



## 警告

電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。  
コードが破損して火災・感電の原因となります。



風呂場、シャワー室では使用しない。  
火災・感電の原因となります。



電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。  
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。



雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れない。感電の原因となります。



照明ランプ部のカバーを外さない。  
内部は高温になっており、やけどの原因になります。  
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。



電池は飲み込むおそれがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。  
万が一、飲みこんだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談する。



移動させる場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



この機器を長時間、ご使用にならない時は、安全のために必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。  
火災の原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。  
必ず、電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。



キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。動いたり、倒れたりしてけがの原因をなることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。  
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



## 警告

この機器に乗ったり、重い物を乗せない。特に、小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。  
コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししない。  
感電の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。  
また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントに接続しない。  
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



---

---

## 使用上のご注意

- 付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- 電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属のACアダプタは、必ずAC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。  
変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。  
使用上の環境条件は次のとおりです。  
温度:0℃～ 40℃ 湿度:30%～ 85%以下(結露しないこと)
- カメラ支柱とランプ支柱の間に指を入れた状態で支柱を動かさないでください。指を挟んでけがをするおそれがあります。
- 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。  
シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- カメラレンズを直接太陽に向けしないでください。撮像不能になることがあります。
- 輝点、黒点について  
本機は、多くの画素により構成された CMOS エリアイメージセンサを使用しており、なかには正常動作しない画素が存在する場合があります。  
出力画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、CMOS エリアイメージセンサ特有の現象であり、故障ではありません。
- 輸送時のキズ防止のため、タッチパネル画面には保護シートが貼られています。ご使用前に必ず取り外してください。  
タッチパネル画面を強く押したり、とがった物で押さないでください。  
破損や故障の原因となります。
- 落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
  - ・ 安定した台、机、テーブルの上で使用し、決してぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
  - ・ 使用に際し、ACアダプタのコードや映像ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
- 本機を持ち運ぶ際は、本体下部を両手でお持ちください。決して、支柱やカメラ部分を持たないでください。
- 使用(セットアップ、収納含む)、運搬に際しては、細心の注意を払い、カメラ部分に衝撃を与えないようにしてください。
- LED 照明を直接見ないでください。至近距離から直視すると目を痛める恐れがあります。
- SD カード／USB メモリによっては、本機で使用できない場合があります。
- SD カード／USB メモリに保存した内容は、パソコンなどに転送し、バックアップをして保管してください。本機の故障、修理などにより保存内容が消えることがあります。
- 本製品の保証期間を超えて長時間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、最寄の弊社営業部までご相談ください。

## ■ 乾電池についてのご注意

- ・ 長時間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・ 充電式電池(Ni-Cd(ニカド電池)など)は使用しないでください。
- ・ 新旧、異種の乾電池を混用しないでください。
- ・ 充電したりショートさせたりしないでください。
- ・ 廃棄の際は、各自治体の指示に従ってください。
- ・ 極性(+/-の向き)には十分注意し、一側から入れてください。
- ・ 乾電池は必ず単 4 電池を使用してください。
- ・ 電池の液が皮膚や服に付いたら、きれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
- ・ 電池を火の中に入れて、加熱、分解、改造しないでください。絶縁物や、ガス排出弁などを損傷させたりして、電池を漏液、発熱、破壊させる恐れがあります。
- ・ 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけたりしないでください。

## ■ リモコン用ストラップについてのご注意

思わぬ事故を招く場合がありますので、次のことをお守りください。

- ・ リモコン専用のストラップですので、他の目的では使用しないでください。
- ・ ストラップは、首、腕、指など、からだの一部に巻きつけたりしないでください。
- ・ 小さなお子様の手が届く所へ置かないでください。
- ・ 安全のため、ストラップに大きな力が加わると、連結部がはずれる構造となっていますので、激しい動きをしたり、ストラップを無理に引っ張らないようご注意ください。
- ・ ストラップの長さ調節機能は簡易・補助的なものです。無理に引っ張ったり、激しい動きをすると、調整した長さが変化する場合があります。
- ・ 調整をする際にはストラップを無理に引いたりしないでください。ストラップに傷がつく恐れがあります。

## ■ マイクについて

エレクトレットコンデンサマイク(パソコン用マイクなど)以外のマイクを接続すると、故障の恐れがあります。

内蔵マイクを使用している際、本機の操作音が気になる場合は外部マイクを使うことをおすすめします。

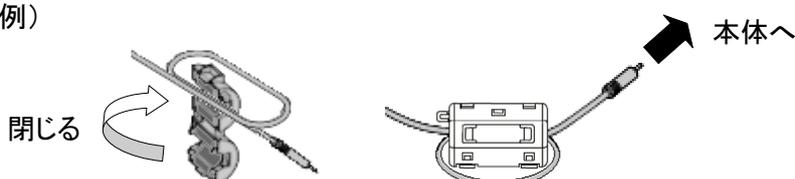
## ■ 音声入力端子について

本体のメニュー設定において、音源選択の設定が外部マイク入力にセットされていると、音声入力端子(マイク、ライン入力兼用)には電圧がかかった状態となります。この状態で、音声ライン出力機器(CD プレイヤーなど)を接続しないでください。

## ■ MIC IN, AUDIO OUT 用ケーブルについて

本機に接続する際に、本機側コネクタ付近に付属のフェライトコアを巻きつけてください。

(2 回巻きの例)



---

■ メニュー／アイコンについて

本機では仕様上、お使いのモードやメニュー設定により、設定できなくなったり、働かなくなる機能があります。

■ 記録／再生について

- ・ 大切な撮影の前には、必ず試し撮りをしてからカメラが正常に機能することを事前に確認してください。
- ・ 動画ファイルの最大サイズは 2GB です。(解像度、動画記録品質の条件により、録画時間の長さは異なります。)
- ・ 本機で再生できる動画は、本機で撮影した動画および、当社ソフトウェアで変換した画像のみです。
- ・ 動画撮影中にタッチパネルの操作などをすると、その動作音が記録される場合がありますのでお気をつけください。

■ ネットワーク機能

インターネットに直接接続した場合の動作を保証するものではありません。ルーター等でのパケットフィルタ等で使用しない通信を遮断してください。

■ 著作権について

あなたが本機で撮影や録音したものは、個人として利用する以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

また個人として利用する目的であっても、撮影や録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

---

# 目次

---

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	7
<b>目次.....</b>	<b>10</b>
<b>1 同梱品.....</b>	<b>13</b>
<b>2 基本操作.....</b>	<b>14</b>
2-1 カメラ.....	14
■各部の名称.....	14
■タッチパネル.....	15
■背面パネルとケーブル接続.....	16
■側面パネル.....	20
■書画カメラの可動部.....	21
2-2 付属品.....	22
■リモコン.....	22
リモコンの準備.....	22
■リモコンストラップ.....	23
■Image Mate 取説 CD-ROM.....	23
■準備.....	24
本体のセットアップ.....	24
収納.....	26
2-3 映像を撮る.....	27
■本体のセット.....	27
■電源の ON/OFF.....	28
■タッチパネルの操作.....	29
■サイズの調整.....	31
■AF(オートフォーカス).....	31
■明るさの調整.....	32
■照明の ON/OFF.....	34
■映像を切替える.....	35
■各機能の詳しい説明.....	38
■アイコンの説明.....	45
<b>3 応用操作.....</b>	<b>62</b>
3-1 SD カード／USB メモリを使う.....	62
■記録する.....	64
■記録したデータを表示する.....	69
3-2 RGB OUT, HDMI OUT に別の映像を出力する.....	78
3-3 USB ケーブルで SD カードに記録されたデータをパソコンに保存する.....	79

---

3-4	USB ケーブルでパソコンに接続し、付属ソフトを使ったプレゼンテーション .....	81
3-5	ネットワーク接続で動画表示する .....	83
3-6	マイク・音声入力を使用する.....	88
3-7	ワイヤレスペンタブレット(別売)とあわせて使う.....	89
	■ワイヤレスペンタブレットとの接続 .....	89
	■基本操作 .....	90
	■ペンタブレットの使用方法をペンタブレット上のメニューから選ぶ .....	92
	■カメラ映像に書き込む .....	93
	■ホワイトボードとして使う .....	97
	■SD カードを使う .....	99
3-8	ステージ外の撮影 .....	105
3-9	RS-232C について.....	106
	■RS-232C の接続 .....	106
<b>4</b>	<b>故障かな? と思ったら.....</b>	<b>107</b>
4-1	現象と確認.....	107
<b>5</b>	<b>仕様 .....</b>	<b>111</b>
5-1	総合仕様 .....	111
5-2	本体カメラ部仕様 .....	112
5-3	本体照明装置部仕様 .....	113
5-4	商標・ライセンスについて.....	114

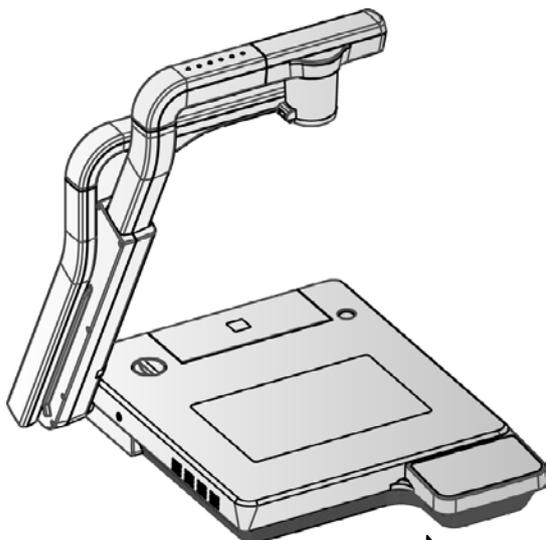
---

---

# 1

## 同梱品

本製品のパッケージ内容は、下記のとおりです。お買い上げのパッケージに下記のものと同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



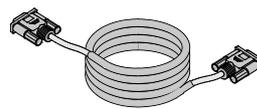
書画カメラ P21



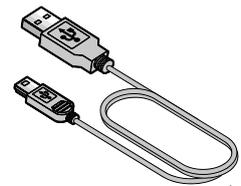
ストラップ  
(リモコン用) P23



リモコン P22



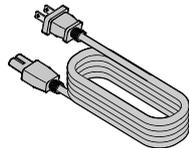
RGB ケーブル P17



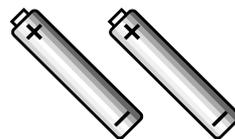
USB ケーブル P18



AC アダプタ P27



電源コード P27



単 4 形乾電池 P22

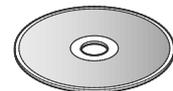
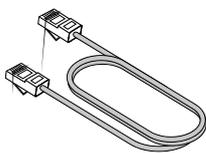


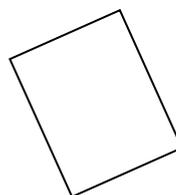
Image Mate 取説 CD-ROM P23



LAN ケーブル P18



フェライトコア  
(MIC IN ケーブル用  
AUDIO OUT ケーブル用)



安全上のご注意

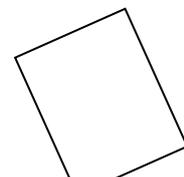
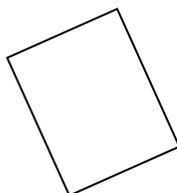


Image Mate  
インストール説明書



保証書  
(日本向け、北米向けのみ)

P18

P20

## 2

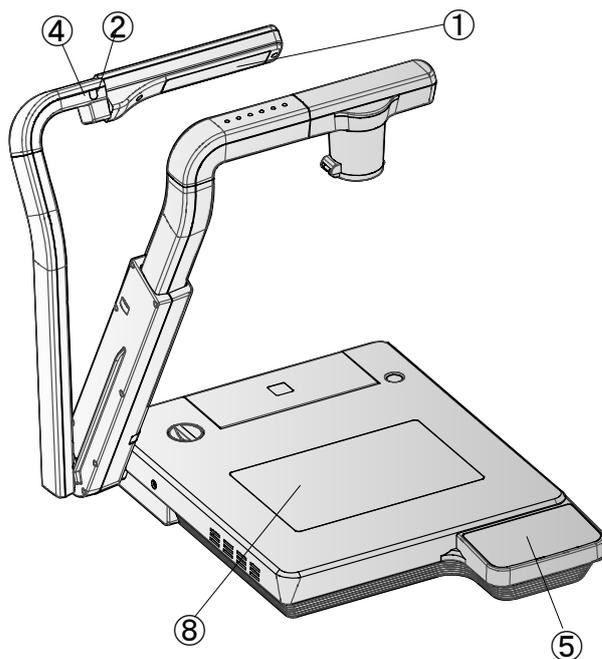
# 基本操作

## 2-1 カメラ

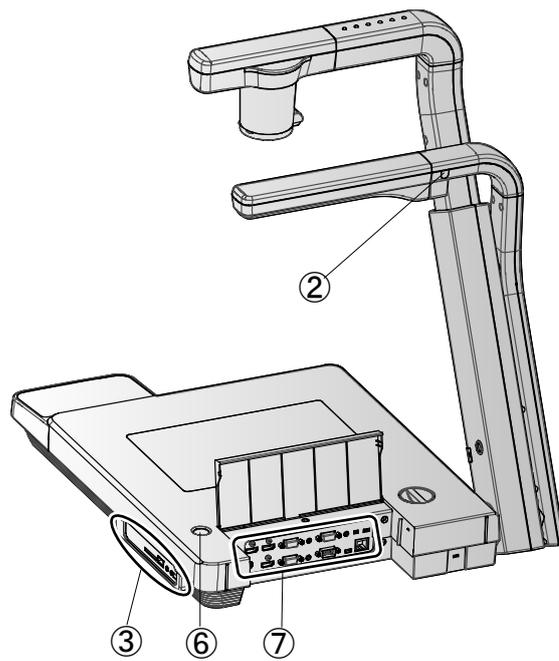
### ■各部の名称

本体の動作は

P21



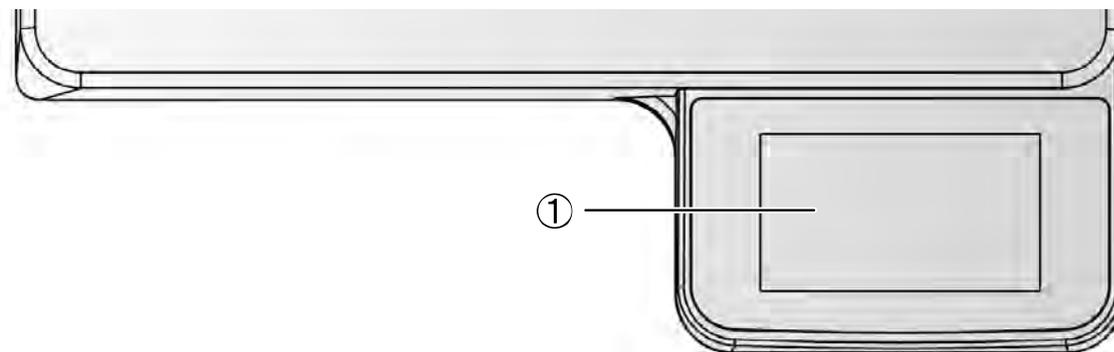
前面



側面／背面

	名称	
①	資料照明	P34
②	リモコン受信部	P22
③	側面パネル	P20
④	内蔵マイク	
⑤	タッチパネル画面	P29
⑥	メインスイッチ	P28
⑦	背面パネル	P16
⑧	ベース照明	P34

## ■タッチパネル



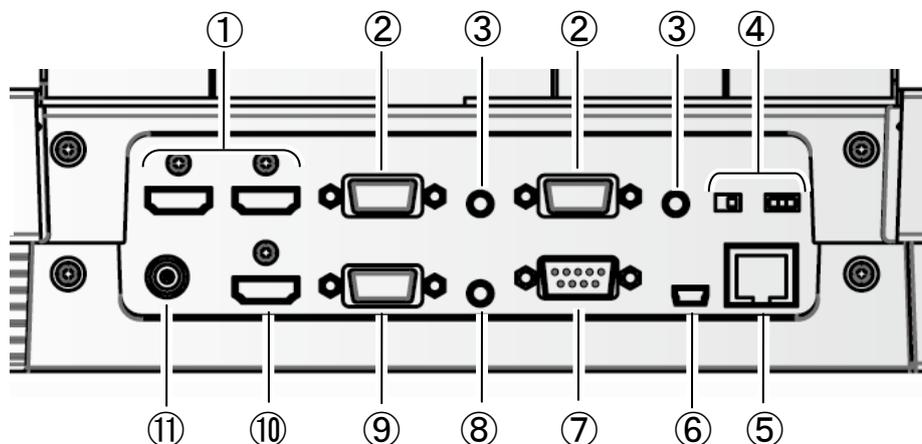
	名称	働き
①	タッチパネル	出力映像とアイコンが表示され、各種設定ができます。

P29

### 注意

- ・タッチパネル画面を強く押したり、とがったもので押さないでください。破損や故障の原因になります。
  - ・輸送時のキズ防止のため、タッチパネル画面には保護シートが貼られています。ご使用前に必ず取り外してください。
- タッチパネルはガラスを使用しております。ガラス割れ及び、怪我を防止するため、以下の点にご注意願います。
- ・鋭利な刃物などの先端の尖ったもので、擦ったり・押したりしないでください。
  - ・指で強く押したり、体重をかけて押さないでください。
  - ・硬いもので擦らないでください。
  - ・硬いものをぶついたり、落下させたりしないでください。
  - ・上に物を載せないでください。
  - ・表面の汚れは、柔らかい布を使用し、軽く拭いてください。
- タッチパネルは性能を維持するために以下の点にご注意願います。
- ・表面に粘着テープなどを貼り付けしないでください。
  - ・タッチパネル表面には輸送時のキズ防止のため、保護フィルムが貼り付けてあります。保護フィルムの端を持ってゆっくり剥がしてからご使用ください。

## ■背面パネルとケーブル接続



	名称	働 き																		
①	HDMI IN 1 HDMI IN 2	HDMI 映像、音声を入力します。(HDMI ケーブルは市販品)																		
②	RGB IN 1 RGB IN 2	アナログRGB 映像を入力します。(アナログRGB ケーブルは付属または市販品) 電源待機状態時は、RGB_IN 1 に入力している映像が RGB_OUT から出力されます																		
③	AUDIO IN 1 AUDIO IN 2	音声ライン入力用の差込み口です。(音声ケーブルは市販品)																		
④	解像度切換	出力映像(解像度)の種類を切換えます。 スイッチで映像の解像度を選択してください。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>解像度</th> <th>左のスイッチ</th> <th>右のスイッチ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1080P(1920 × 1080)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>720P(1280 × 720)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>SXGA(1280 × 1024)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>WXGA(1280 × 800)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>XGA(1024 × 768)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	解像度	左のスイッチ	右のスイッチ	1080P(1920 × 1080)			720P(1280 × 720)			SXGA(1280 × 1024)			WXGA(1280 × 800)			XGA(1024 × 768)		
解像度	左のスイッチ	右のスイッチ																		
1080P(1920 × 1080)																				
720P(1280 × 720)																				
SXGA(1280 × 1024)																				
WXGA(1280 × 800)																				
XGA(1024 × 768)																				
⑤	Ethernet 端子 [100BASE/10BASE]	ネットワークと接続してパソコンで映像転送や本体制御を行えます。(LAN ケーブルは付属)																		

	名称	働 き
⑥	USB	USB ケーブルを接続して、パソコンと本体を接続できます。(USB ケーブルは付属品)
⑦	RS-232C	RS-232C ケーブルを接続して、パソコンから本体を制御するときに使用します。(RS-232C ケーブルは市販品)
⑧	AUDIO OUT	音声ライン出力用の差込み口です。(音声ケーブルは市販品)
⑨	RGB OUT	アナログ RGB 映像を出力します。(アナログ RGB ケーブルは付属)
⑩	HDMI OUT	HDMI 映像、音声を出力します。(HDMI ケーブルは市販品)
⑪	DC IN 12V	AC アダプタの差込み口です。(AC アダプタは付属)

### ① HDMI出力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[HDMI IN]端子と、市販の HDMI ケーブルで接続します。

#### お知らせ

- ・ HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ・ 本機の HDMI は規格に準拠しておりますが、すべてのモニターとの接続を保証するものではありません。

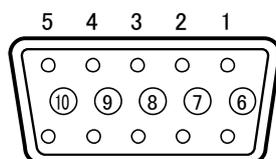
### ②アナログRGB 出力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[RGB IN]端子と、RGBケーブルで接続します。

RGB ケーブルは 1 本のみ付属されております。

#### ■[RGB IN]端子の仕様

信号割付



映像信号 アナログ 0.7V(p-p) 75Ω 終端時  
 水平同期信号 TTLレベル(正/負極性)  
 垂直同期信号 TTLレベル(正/負極性)

15 14 13 12 11  
 DSUB 15P シュリンク端子 (メス)

## 端子配列

ピン No.	名称
1	映像信号(赤)
2	映像信号(緑)
3	映像信号(青)
4	N.C
5	GND

ピン No.	名称
6	GND(赤)
7	GND(緑)
8	GND(青)
9	N.C
10	GND

ピン No.	名称
11	GND
12	N.C
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	N.C

### ③音声ライン出力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[AUDIO IN]端子と、市販の音声ケーブルで接続します。

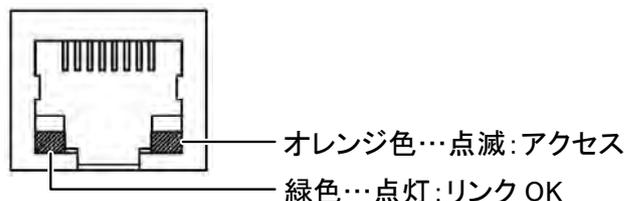
### ④解像度切換SW

出力映像(解像度)の種類を切換えます。

### ⑤ Ethernet端子を持つ機器との接続

背面パネルの[Ethernet]端子と、付属のLAN ケーブルで接続します。

Ethernet 端子の LED の説明



### ⑥ USBケーブルでパソコンと接続

背面パネルの[USB]端子と、付属のUSB ケーブルで接続します。

### ⑦ RS-232C入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[RS-232C]端子をパソコンに接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。

### ⑧音声ライン入力端子を持つ機器(アンプ付きスピーカーなど)との接続

背面パネルの[AUDIO OUT]端子と、市販の音声ケーブルを付属のフェライトコアに2回巻いて接続します。

### ⑨アナログRGB入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[RGB OUT]端子と、RGBケーブルで接続します。

RGBケーブルは1本のみ付属されております。

## ⑩ HDMI 入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[HDMI OUT]端子と、市販の HDMI ケーブルで接続します。

### お知らせ

- ・ 720p 以上の映像(解像度)入力に対応したモニターをご使用ください。  
HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ・ 本機の HDMI は規格に準拠しておりますが、すべてのモニターとの接続を保証するものではありません。

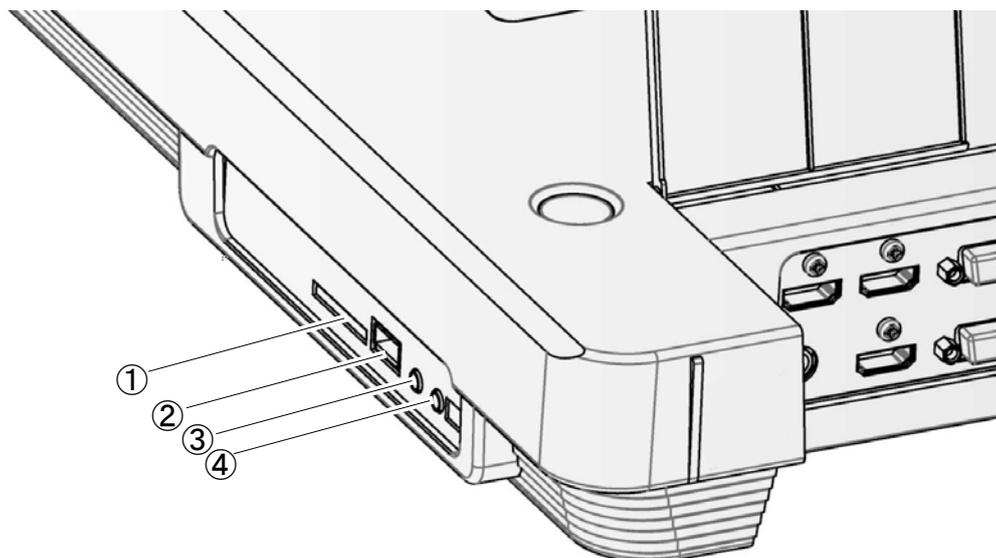
## ⑪ ACアダプタの接続

あらかじめ付属のACアダプタのDCプラグを背面パネルの[DC IN 12V]端子に接続してから、ACアダプタをコンセントに差し込んでください。

### お知らせ

- ・ 画面の表示位置が中心からずれることがあります。接続した機器側で水平・垂直位置を調整してください。
- ・ プロジェクターやモニターでは画面に縦縞が現れることがあります。接続した機器側のドットクロックを調整することにより、軽減することができます。
- ・ 外部出力モード切替えのあるパソコンを使用する場合は、パソコン側を外部出力モードに設定してから、タッチパネル>[  (入力切替) ] > [  ]を押してください。
- ・ 入力切替(Normal)で映像を選択した場合、[RGB OUT]、[HDMI OUT]には同じ映像(解像度)が出力されます。
- ・ HDMIモニターが接続されているときは、接続したモニターからの情報をもとに、自動的に出力映像(解像度)を変更します。[RGB OUT]の解像度設定は反映されません。
- ・ 出力映像(解像度)切替えは電源OFF(待機状態)で行ってください。  
それ以外の状態で出力映像を切替えた場合の動作は保証しません。
- ・ USB ケーブルは、USB2.0準拠品を使用することをおすすめします。
- ・ 本機及びパソコンの電源をいれたままUSBケーブルを差し込むとパソコンで正しく認識されないことがあります。
- ・ パソコンで使われているUSB環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障をきたすことがあります。
- ・ 全ての環境での動作を保証するものではありません。

## ■側面パネル



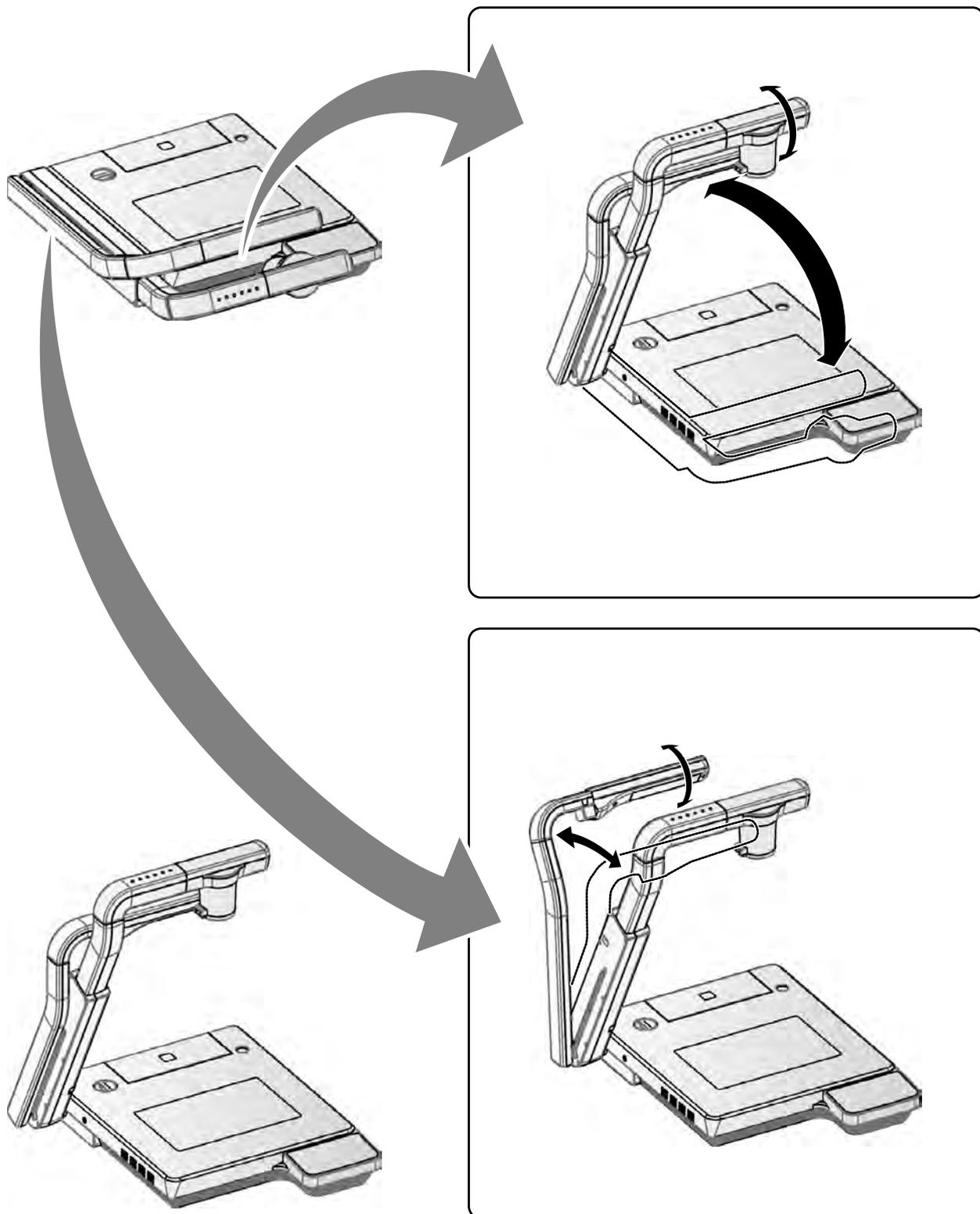
	マーク	働き
①		SDカード(市販品)を挿入します。 取り出す場合は、もう1度押し込んでから取り出してください。
②		ワイヤレスペンタブレット(別売)  、USBメモリ(市販品)を接続できます。 
③	MIC IN	マイク、ライン入力兼用の差込み口で、市販の音声ケーブルを付属のフェライトコアに3回巻いて接続します。 マイクはエレクトレットコンデンサマイク(市販品)をお使いください。
④	MIC OUT	MIC INに入力された信号を出力します。(音声ケーブルは市販品)

### お知らせ

- ・ エレクトレットコンデンサマイク(パソコン用マイクなど)以外のマイクを接続すると、故障の恐れがあります。

## ■書画カメラの可動部

本機は下記のように動かすことができます。

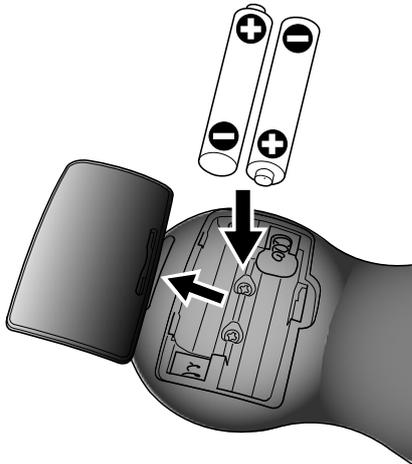


## 2-2 付属品

### ■リモコン

### リモコンの準備

乾電池は、リモコンの裏面にある乾電池ケースカバーを外して単4乾電池2個を入れてください。



#### 警告

小さい電池は飲み込む恐れがありますので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になりますので、ただちに医師に相談してください。

### リモコンの操作方法

カメラ映像が表示されているとき

SDカード/USBメモリのデータが表示されているとき



#### リモコンの受信

リモコンの発信部をリモコン受信部に向け、希望する動作のボタンを押します。

### 受信可能範囲

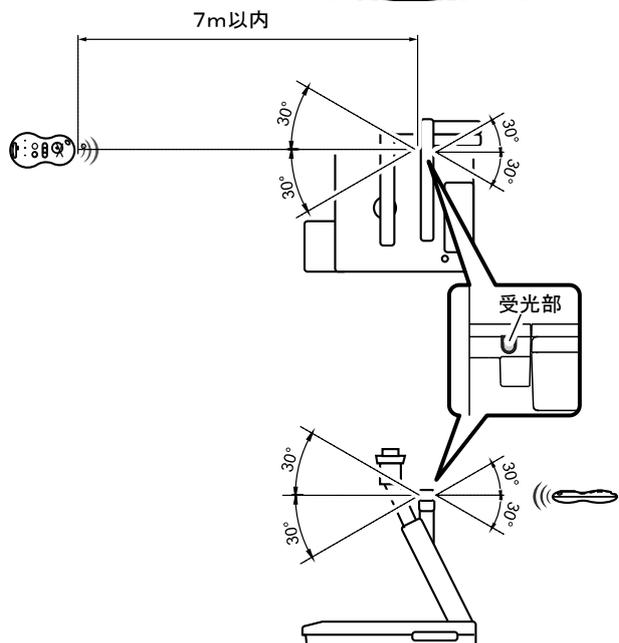
距離: リモコン受信部正面から約7m以内

角度: リモコン受信部から上下左右約30°以内



#### お知らせ

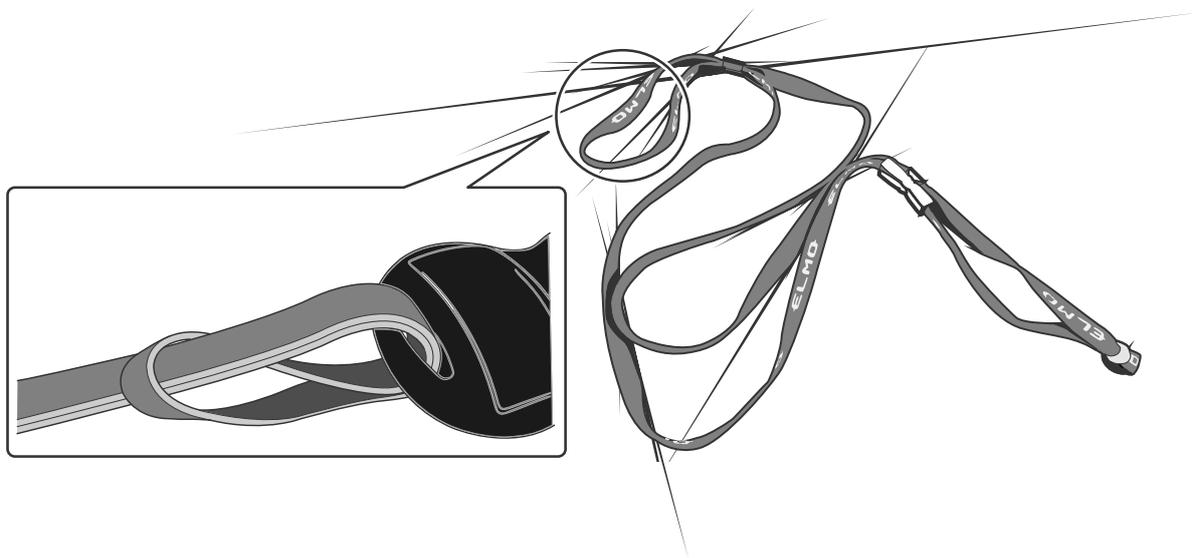
- ・ 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光などを遮ってください。



---

## ■リモコンストラップ

リモコンと下図のように取り付けが可能です



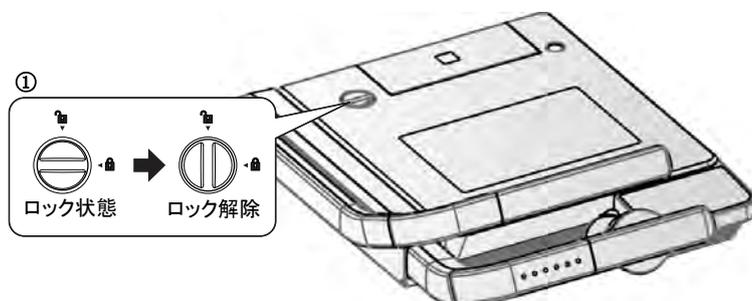
## ■Image Mate 取説 CD-ROM

パソコンと接続するソフトウェアと本取扱説明書のデータが入っています。ソフトウェアに関してはインストール説明書に従ってください。

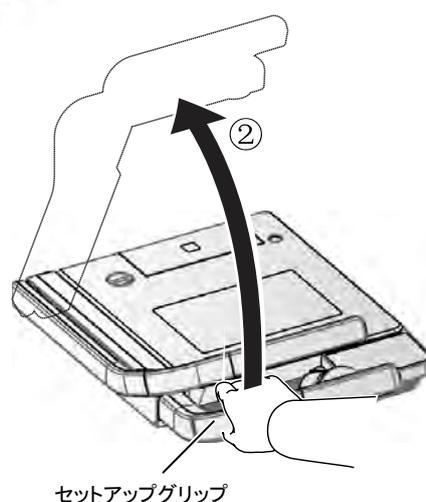
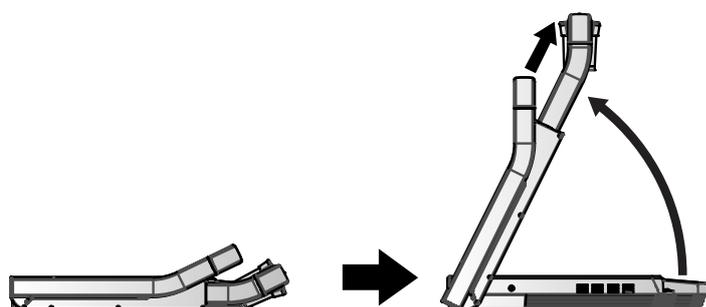
## ■準備

# 本体のセットアップ

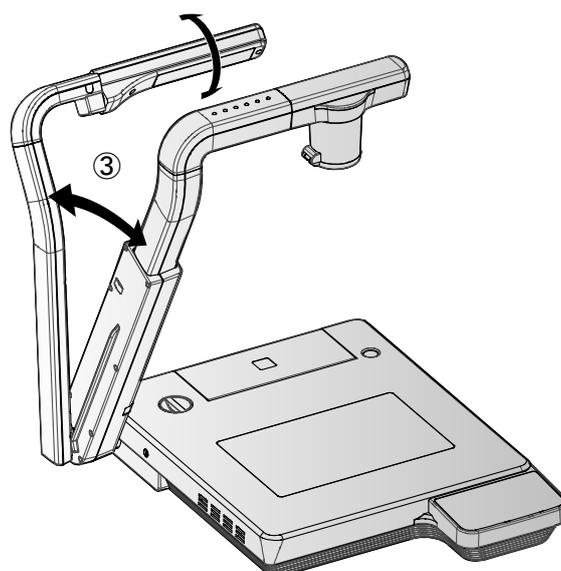
- ① 安全ロックつまみを回し、カメラ支柱のロックを解除します。



- ② 右図のセットアップグリップをつかみ、カメラ支柱を持ち上げます。この時、カメラヘッドがカメラ支柱の持ち上げに連動してスライドしながら伸び上がります。また、ランプ支柱も同時に持ち上がります。



- ③ 必要に応じて、右図のような適当な位置にランプ支柱とランプヘッドを動かします。

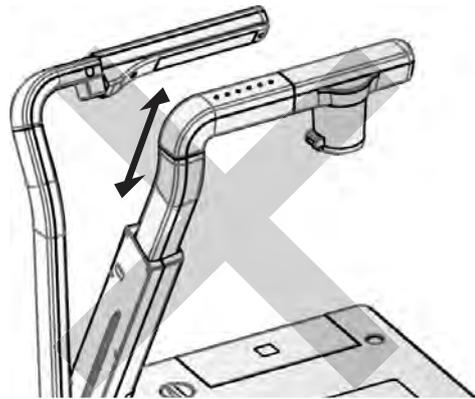


### お知らせ

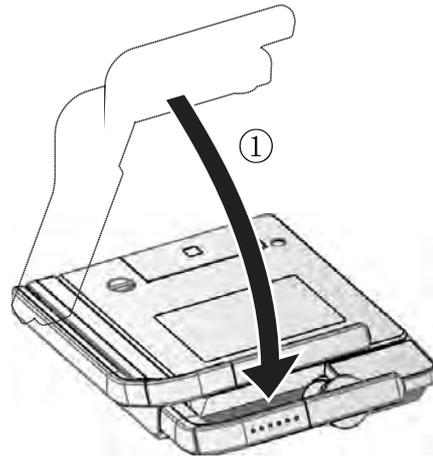
- 資料が光沢紙の場合、照明を反射して正常に撮影できないことがあります。この場合は、反射を避ける位置に、ランプを調整してください。

 **お知らせ**

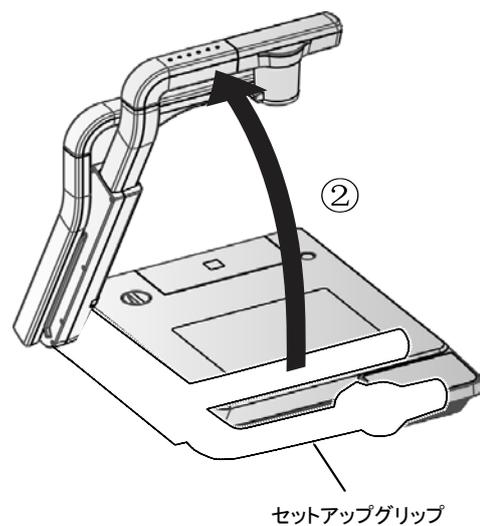
- ・ カメラ支柱を無理な方向に引いたり、押ししたりすると、部品の破損防止機構が働いて、カメラが正常な位置から動いてしまい、撮影した画像が、映像の中心から外れることがあります。この場合は、以下の手順でカメラ位置を初期化してください。



- (1) カメラ支柱をステージ上にたたみます。カメラ支柱が収納位置にたたまれると、カメラ位置が初期化されます。



- (2) カメラ支柱を持ち上げます。

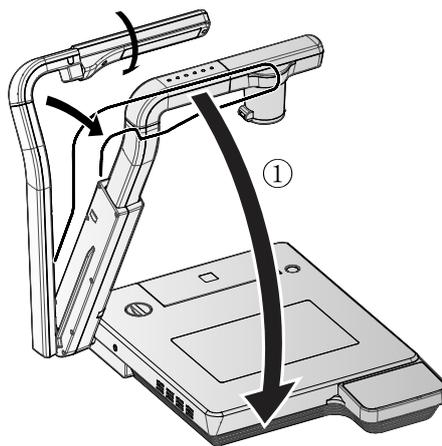


# 収納

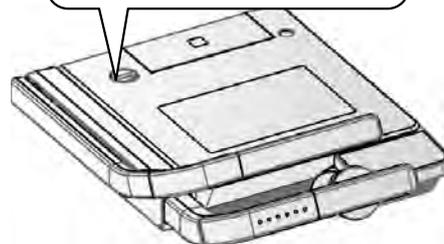
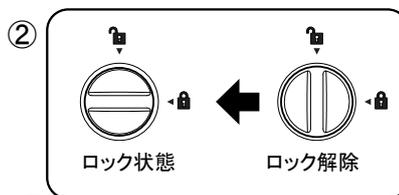
- ① ランプを元の位置に戻します。次にカメラ支柱のセットアップグリップを持ち、カメラ支柱を折りたたみます。同時にカメラヘッドがスライドしながら下がり、またランプ支柱も折りたたまれます。

## お知らせ

- ・電源スイッチを OFF にしてから収納してください。

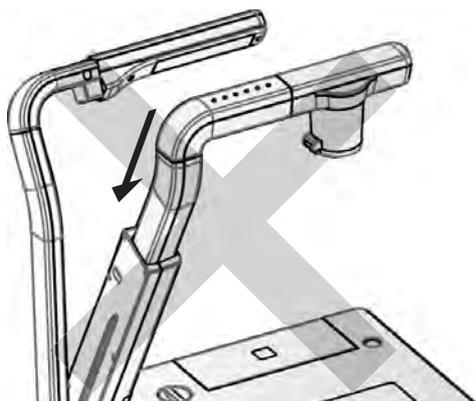


- ② 安全ロックつまみを回し、カメラ支柱とランプ支柱を動かさないようにします。



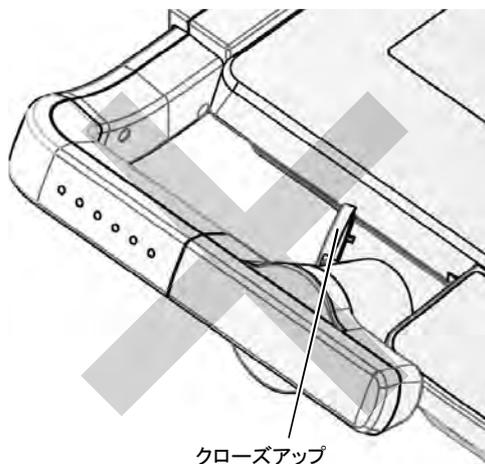
## お知らせ

- ・カメラ支柱とランプ支柱をたたむ時は、無理に押しつけないでください。



## お知らせ

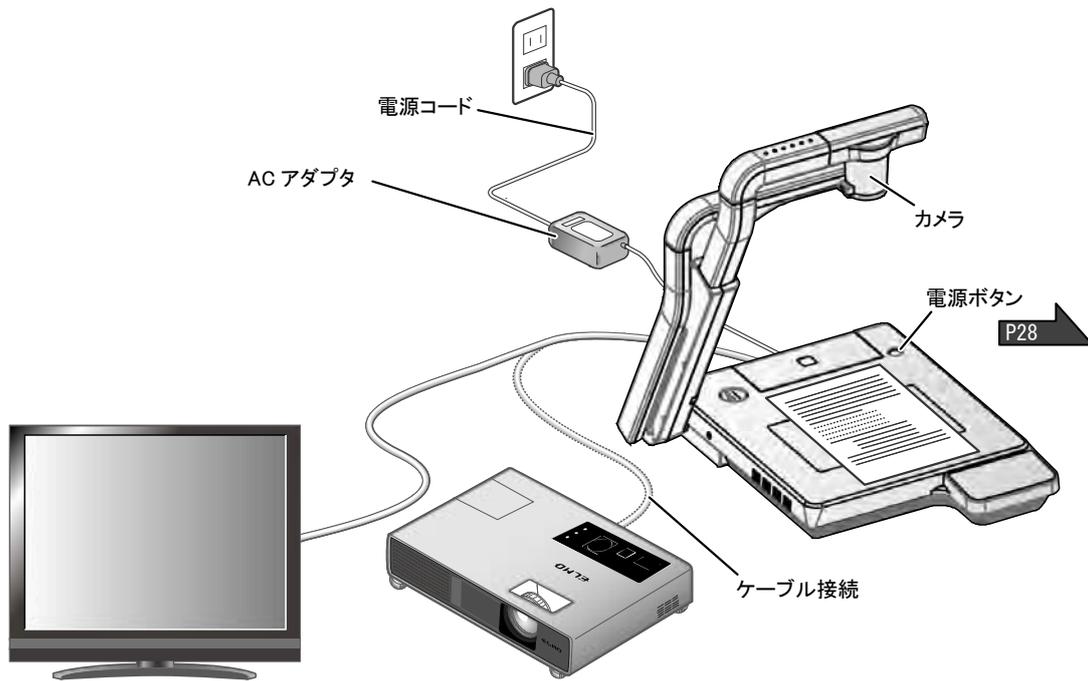
- ・クローズアップレンズホルダを開いたままカメラ支柱を折りたたまないでください。クローズアップレンズが破損するおそれがあります。



## お知らせ

- ・未使用時には電源コード、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

## 2-3 映像を撮る



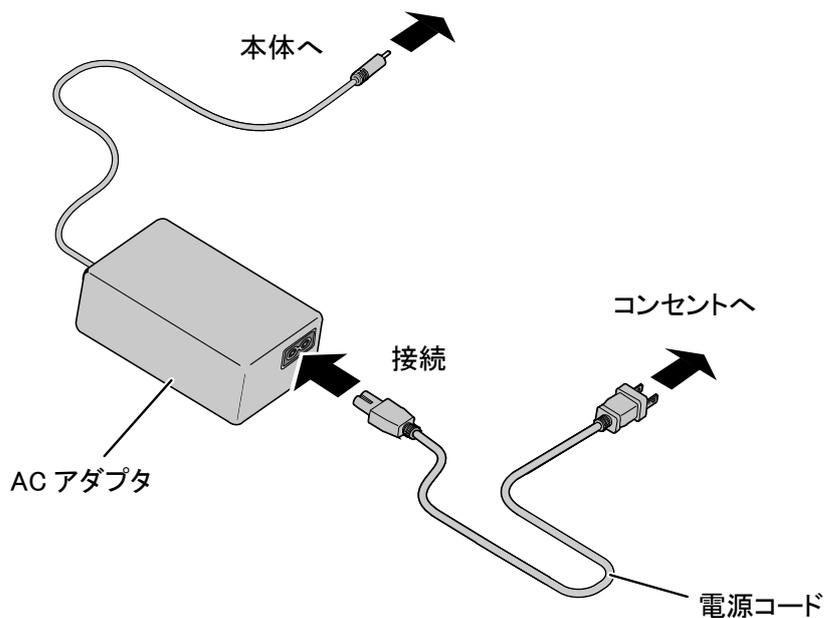
### ■本体のセット

本体を上図のようにセットし、プロジェクターまたはモニターとの接続を行った後、電源をONにします。

P28

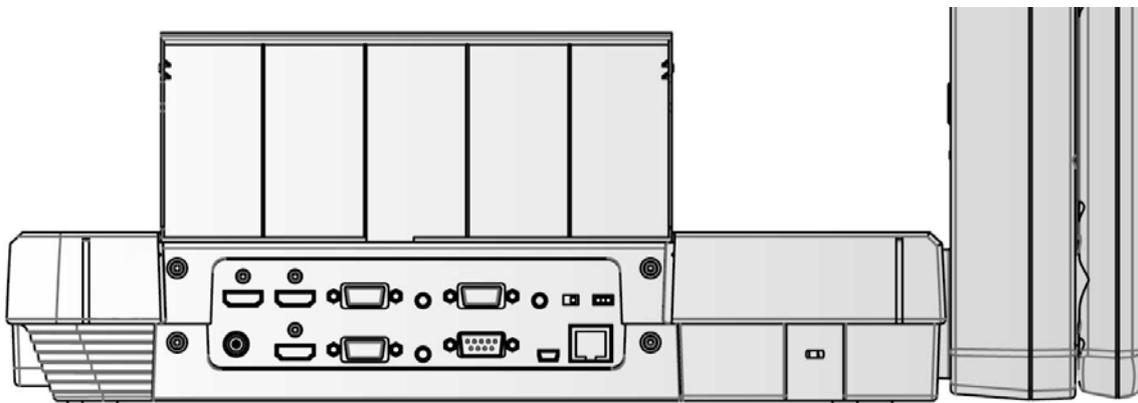
### 電源コードの接続

電源コードとACアダプタを接続し、ACアダプタを書画カメラの背面パネルにある[DC IN 12V]端子へ接続してから電源コードをコンセントに差し込みます。



## 映像ケーブルの接続

映像を表示する機器に対応したケーブルで書画カメラと表示したい機器とを接続します。



### 注意

他の機器との接続は、全ての接続機器の電源をOFFにした状態で行ってください。  
映像を表示する機器に合わせた解像度を設定してください。

## ■電源の ON/OFF

・本体の [  ] ボタンまたはリモコンの [  ] ボタン

を押して電源をON にします。

( [  ] ボタンが青色点滅してから数秒後に青色点灯します。)

・本体の [  ] ボタンまたはリモコンの

[  ] ボタンを押して電源をOFFにします。

本体ボタンの場合は2秒以上長押しする必要があります。

( [  ] LED 発光部が赤色点灯します。)

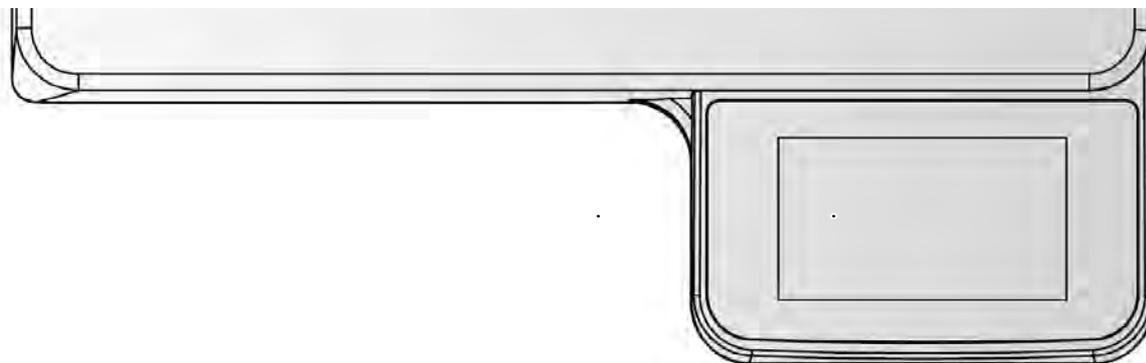


### お知らせ

・点滅中は、本機を操作しないでください。

## ■タッチパネルの操作

タッチパネルで本機を操作できます。



### 起動画面

本体を起動すると、タッチパネルに、  
起動画面が表示されます。



### メインメニュー

起動画面の右上のメニューアイコン  
をタップすると、メインメニューが表示  
されます。



## タッチパネルの操作方法

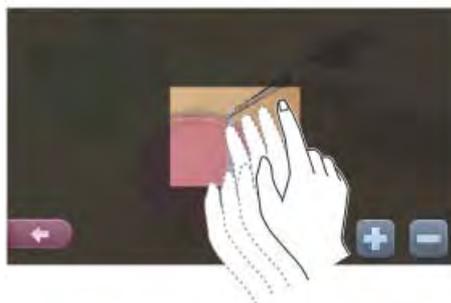
### ① タップ

タッチパネルのアイコンを軽く叩くことで、  
機能を選択したり、操作することが出来ます。



## ② ドラッグ

タッチパネルに触れたまま上下左右にスライドさせることで操作をすることができます。プレゼンテーション機能(ハイライト、マスク、スクロール)使用時、領域の移動をすることができます。



### お知らせ

P100HD で採用しているタッチパネルは抵抗膜方式であり、タブレット端末などに採用されている静電容量方式とは異なります。指で操作する場合、しっかり押して操作してください。

## 注意

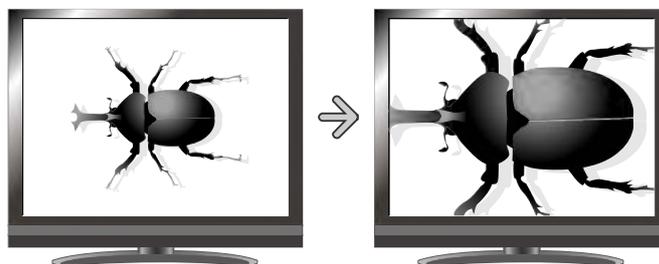
輸送時のキズ防止のため、タッチパネル画面には保護シートが貼られています。ご使用前に必ず取り外してください。  
タッチパネル画面を強く押したり、とがったもので押さないでください。故障の原因になります。  
タッチパネル画面上に物を置かないでください。

## ■サイズの調整

タッチパネル>起動画面>[  /  ]またはリモコンの[  /  ]

ボタンを押すと、資料の表示範囲を調整できます。

-  ZOOM-IN  
: 被写体を大きく写します。
-  ZOOM-OUT  
: 被写体を小さく写します。



### お知らせ

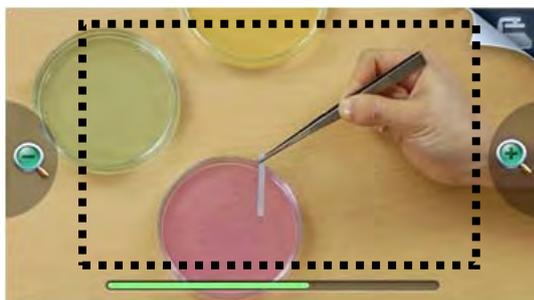
- ・ズーム倍率は、光学ズーム16倍、デジタルズーム8倍です。
- ・光学ズームが16倍に達すると自動的にデジタルズームへ移行します。
- ・デジタルズームでは、画質が低下します。
- ・設定変更でデジタルズームを ON/OFF できます。
- ・入力切替にて、外部入力を選択している場合、ズーム操作はできません。

## ■AF(オートフォーカス)

(タッチパネル>[  (設定)]>[  (AF モード)]>[ **手動** ])に設定した時)

タッチパネル>起動画面>映像部分をタップするか、またはリモコンの[  ]ボタンを押したとき、

一度だけオートフォーカス(AF)が働きます。



## ■明るさの調整

タッチパネル> [  (メインメニュー) ]> [  ] またはリモコンの [  ] ボタンを押すと、映像の明るさが調整されます。

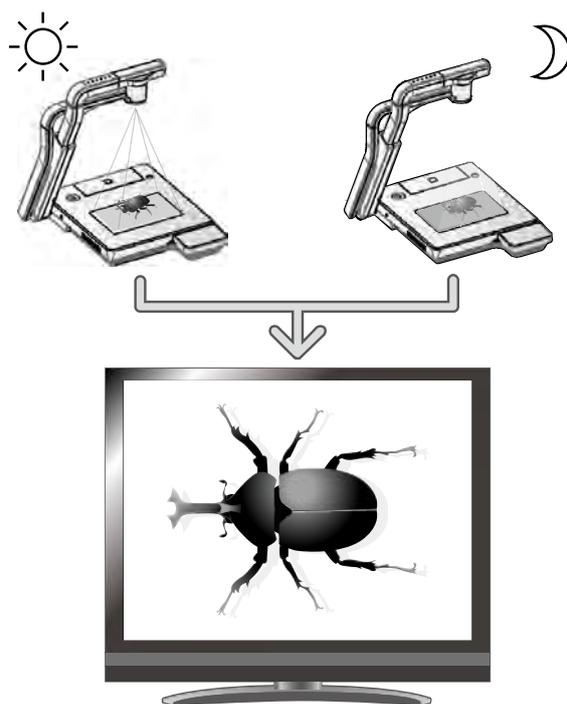
この調整には下記の二つの調整機能があり、タッチパネル> [  (設定) ]> [  ] の項目で、各機能を設定します。



## 自動明るさ調整

(タッチパネル> [  (設定) ]> [  (明るさ) ]> [  ] に設定した時)

映像の明るさが一定になるよう、撮影環境の変化に応じて自動で調整されます。タッチパネル> [  (メインメニュー) ] > [  ] またはリモコンの [  ] ボタンでその自動調整明るさを変更できます。

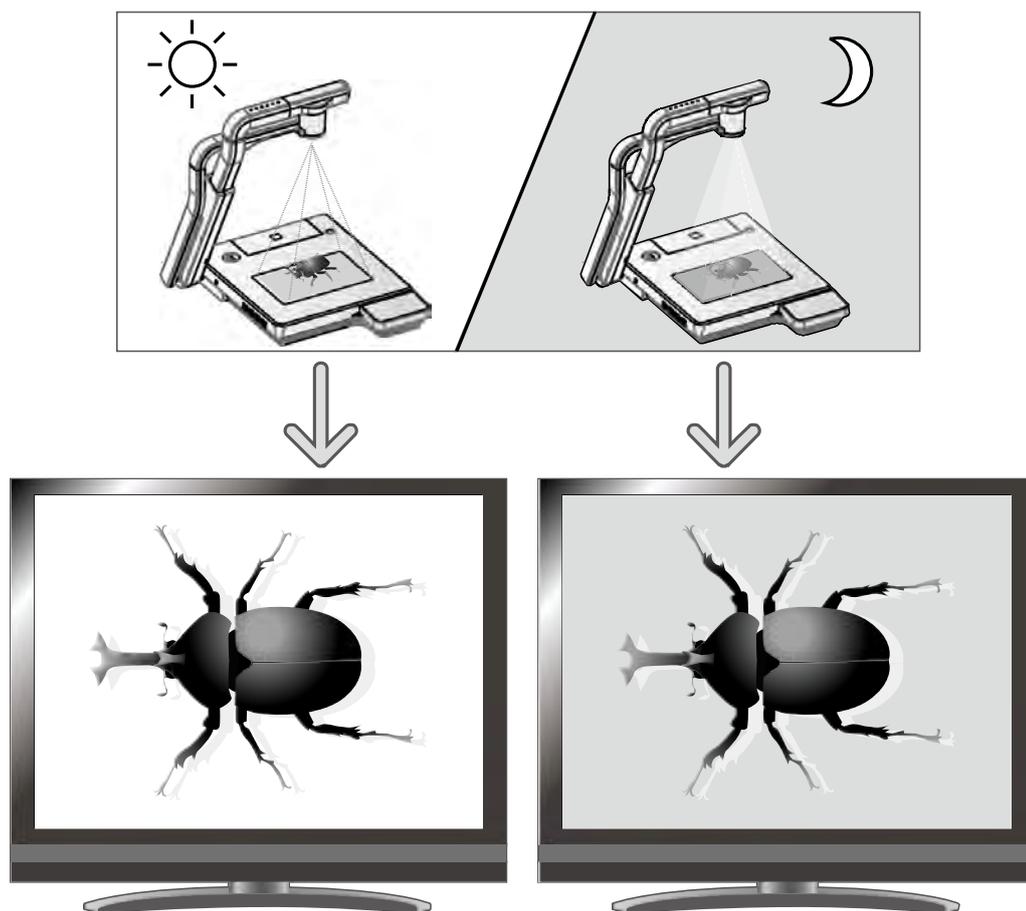


## 手動明るさ調整

(タッチパネル> [  (設定) ] > [  (明るさ) ] > [ **手動** ] に設定した時)

タッチパネル> [  (メインメニュー) ] > [  ] またはリモコンの [  /  ] ボ

タンで任意の明るさに変更できます。環境の明るさの変化には追従しません。



画面の明るさは異なる

### お知らせ

- ・初期設定は[自動](Auto)です。
- ・タッチパネル> [  (メインメニュー) ] > [  Reset ] をタップすると出荷設定に戻ります。
- ・強い日差しが差し込む窓の近くや、非常に明るい照明が被写体に当たる場所では、タッチパネル> [  (メインメニュー) ] > [  ] またはリモコンの [  ] ボタンを押しても画面の明るさが十分暗くならない場合があります。  
このような場合はカーテンを閉めたり、照明から離すなど被写体に当たる光の量を調整して撮影してください。
- ・入力切替にて、外部入力を選択している場合、明るさの調整はできません。

## ■照明の ON/OFF



タッチパネル> [  (メインメニュー) ]> [  ] [  ] をタップすると資料照明、ベース照明のON/OFFを切替えることができます。

### 注意

- ・ 人物を撮影するときは、資料照明をOFFにして使用してください。
- ・ 資料照明の光が直接目に入らないようにしてください。
- ・ 本機で使用している照明は、高輝度LEDを使用しております。照明として安全にお使いいただくことが可能ですが、長い年月使い続けると明るさが少しずつ低下していきます。LEDの性能ですので故障ではありません。
- ・ 資料照明点灯中は高温になる場合がありますので、照明部に触れないでください。

## ■映像を切換える

各映像の切替は、下記のようにタッチパネル>  (メインメニュー) >  をタップして、入力切替で選択するか、またはリモコンを使います。



カメラ映像:

タッチパネル>  (入力切替) >  ]

リモコンの  ボタン

RGB IN1、RGB IN2、HDMI IN1、HDMI IN2 端子に入力された映像:

タッチパネル>  (入力切替)>  ]

リモコンの  ボタン (RGB IN1のみが選択されます)

SD カード/USB メモリに保存された画像:

タッチパネル>  (入力切替)>  ]

リモコンの  ボタン

### お知らせ

- ・ 外部出力モード切替のあるパソコンを使用する場合は、以下の手順で設定してください。
  1. パソコンと本機を接続してください。
  2. パソコン側を外部出力モードに設定してください。
  3. タッチパネル>  (入力切替)>  ] またはリモコンの  ボタンを押してください。
- ・ 入力切替 (Normal) で映像を選択した場合、[RGB OUT]、[HDMI OUT]には同じ映像 (解像度) が出力されます。
- ・ 外部入力を選択中に、入力映像の解像度を切り替えしないでください。

---

アナログ RGB 入力には表の映像が入力できます。

HDMI入力には表中の「ビデオ信号」の映像が入力できます。

解像度(ドット)	周波数		シンク信号極性 (P:正極性, N:負極性)	規格
	水平(kHz)	垂直(Hz)	HS/VS	
640×480	31.469	59.940	N/N	VESA
800×600	37.879	60.317	P/P	VESA
1024×768	48.363	60.004	N/N	VESA
1280×800	49.702	59.810	N/P	VESA
1280×1024	63.981	60.020	P/P	VESA
480p	31.500	60.000	N/N	ビデオ信号
576p	31.250	50.000	N/N	ビデオ信号
720p	37.500	50.000	P/P	ビデオ信号
720p	45.000	60.000	P/P	ビデオ信号
1080p	56.250	50.000	P/P	ビデオ信号
1080p	67.500	60.000	P/P	ビデオ信号

---

## ■各機能の詳しい説明

### ハイライト機能

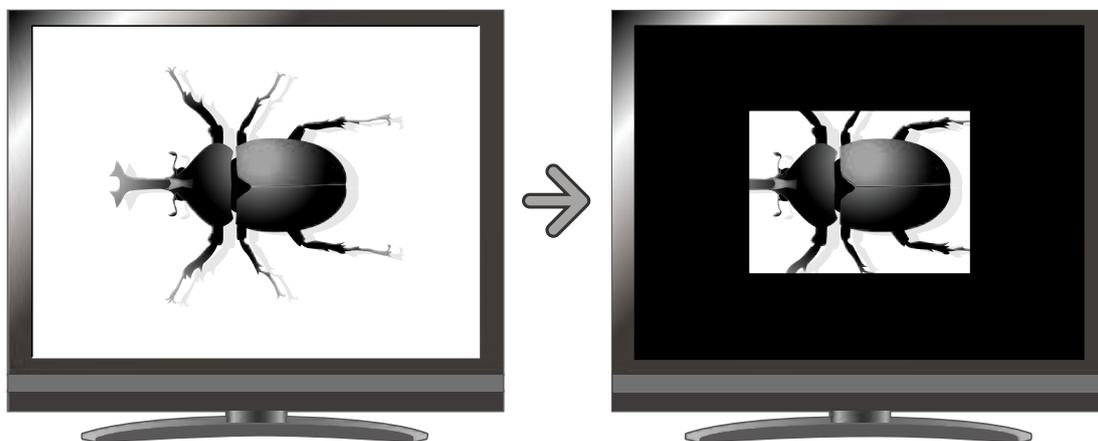
映像に部分的な明暗を付ける機能です。  
注目させたい領域を強調することができます。

#### ハイライトの操作

カメラ映像・外部入力または静止画再生モードが表示されているとき、  
タッチパネル> [  (プレゼンテーション) ] > [  ], あるいは  
リモコンの [  ] ボタンを押すと、あらかじめ設定された濃さ、サイズで  
ハイライト機能が働きます。

ハイライト領域はタッチパネル上の領域をドラッグするかリモコンの  
[  ] ボタンで移動させることができます。

タッチパネル> [ハイライト]> [  ] を押すかあるいはもう一度  
リモコンの [  ] ボタンを押すと、ハイライト表示が消えます。



#### お知らせ

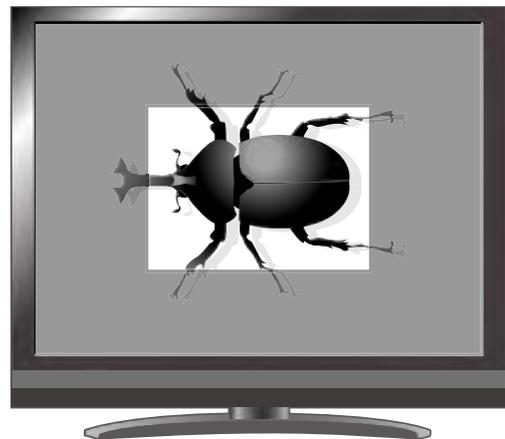
- ・ハイライト画像を保存することはできません。

---

## 設定の操作

ハイライト中にタッチパネル>[ハイライト]

>[  ][  ]を押して設定変更することにより、部分的に暗くなった領域の濃さを変えることができます。



また、タッチパネルのハイライト領域の各辺をドラッグすることにより、ハイライト表示領域の大きさを変えることができます。



## マスク機能

映像の一部を見えないように隠す機能です。

### マスクの操作

カメラ映像・外部入力または静止画再生モードが表示されているとき、  
タッチパネル> [  (プレゼンテーション) ] > [  ], あるいは、

リモコンの [  ] ボタンを押すと、あらかじめ設定された

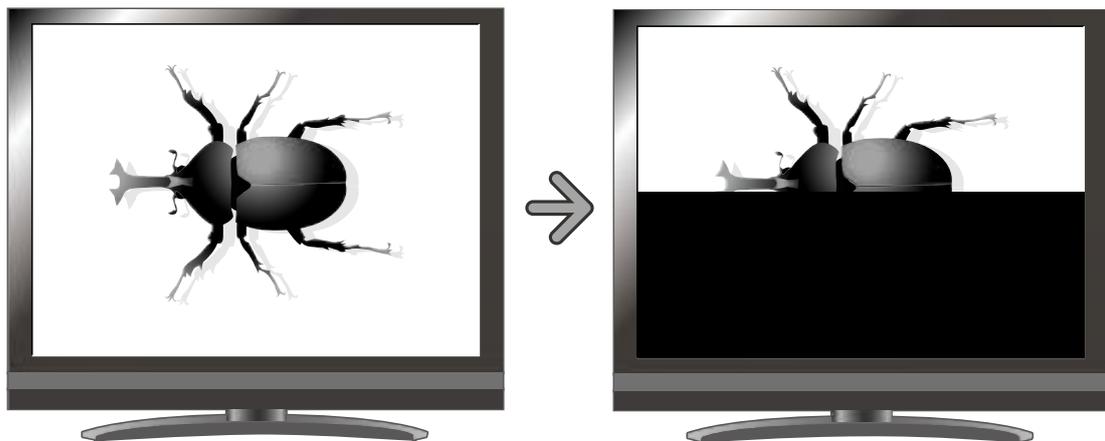
濃さで画面にマスク効果が追加されます。

マスク領域はタッチパネルの領域をドラッグするかリモコンの

[  ] ボタンで移動させることができます。

タッチパネル> [マスク]> [  ] を押すか、もう一度

リモコンの [  ] ボタンを押すと、マスク表示が消えます。



### お知らせ

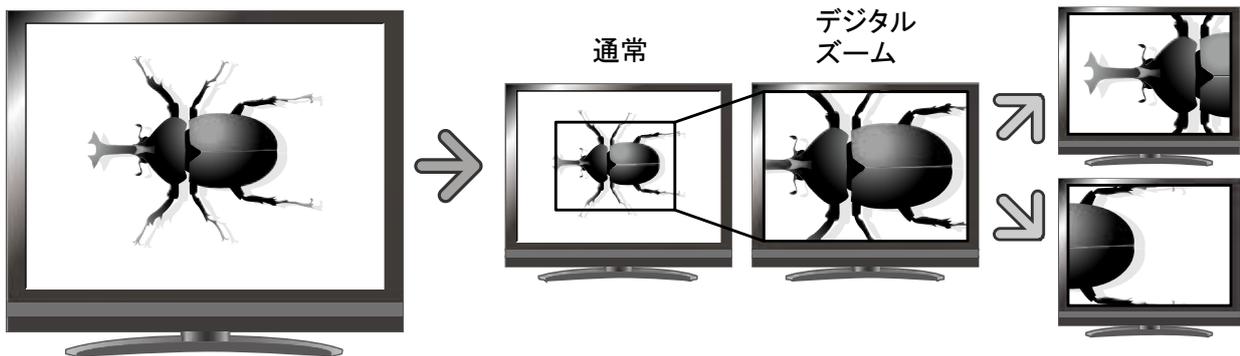
- ・ マスク画像を保存することはできません。

# スクロール機能

あらかじめ設定されたデジタルズーム倍率に拡大し、その拡大した画面を移動させることができます。

## スクロールの操作

カメラ映像または静止画再生モードが表示されているとき、タッチパネル> [  (プレゼンテーション) ] > [  ] あるいはリモコンの [  ] ボタンを押すと、あらかじめ設定されたデジタルズーム倍率に拡大されます。拡大された画像はタッチパネルのスクロール領域をドラッグするか、リモコンの [  ] ボタンでスクロールさせることができます。タッチパネル> [スクロール] > [  ] を押すか、もう一度リモコンの [  ] ボタンを押すと、デジタルズームが解除されます。



### お知らせ

- ・タッチパネル>起動画面> [  /  ] またはリモコンのズームボタンですでにデジタルズームされているとき、デジタルズームが解除され、設定された倍率でスクロール機能が動作します。
- ・スクロール中は、ズームは使用できません。
- ・デジタルズーム時は画質が低下します。

## デジタルズーム倍率の設定の操作

スクロール機能の動作中にタッチパネル> [スクロール] > [  ] [  ] [  ] を選択することにより、デジタルズーム倍率を× 2、× 3、× 4 のいずれかに変えることができます。



# コンペアピクチャ機能

カメラ映像と、外部入力映像またはSDカード/USBメモリに保存された静止画を左右に並べて表示することができます。

## コンペアピクチャの操作

### タッチパネルで操作する場合

タッチパネル> [  (プレゼンテーション) ] > [  ] をタップすると、入力選択画面が表示されます。

[  ] をタップすると、以下のように入力映像を表示します。

画面左側 : カメラ映像

画面右側 : 選択された入力画面 [  ] [  ] [  ] [  ]

また、[  ] をタップすると、以下のように入力映像を表示します。

画面左側 : カメラ映像

画面右側 : SDカードまたはUSBメモリに保存された静止画



### リモコンで操作する場合

カメラ映像が出ているのときに、リモコンの [  ] ボタンを押すと、以下のように入力映像を表示します。

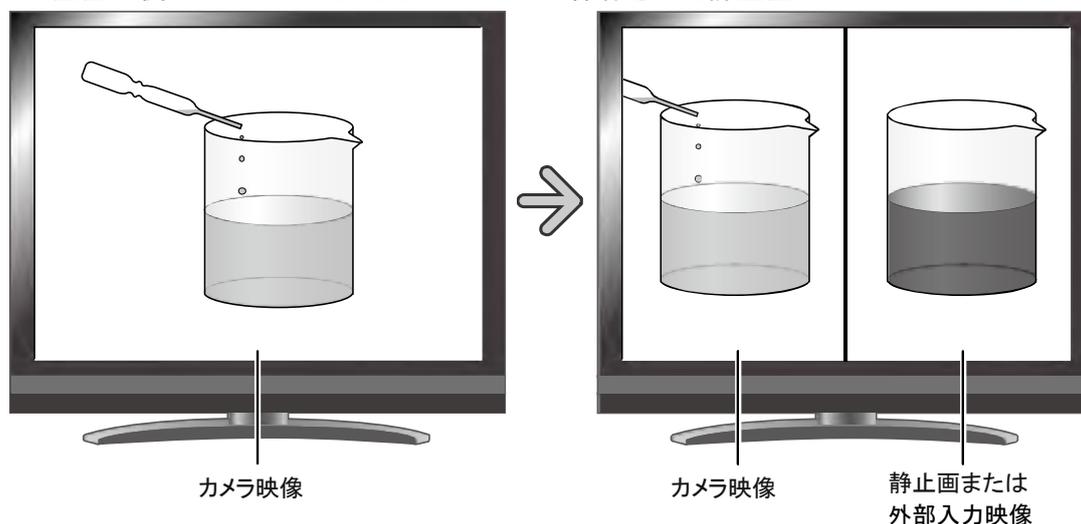
画面左側 : カメラ映像

画面右側 : RGB1

静止画が表示されているとき、リモコンの [  ] ボタンを押すと、以下のように入力映像を表示します。

画面左側 : カメラ映像

画面右側 : SDカードまたはUSBメモリに保存された静止画



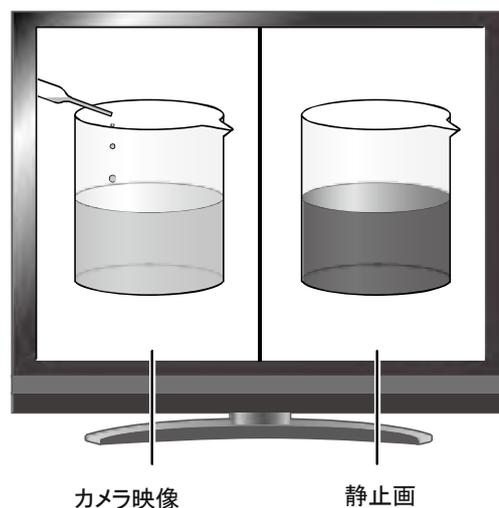
## カメラ映像の操作

コンペアピクチャ機能の動作中にタッチパネル> [コンペアピクチャ]> [  /  ] またはリモコンの [  /  ] ボタンを押すと、表示中のカメラ映像の表示範囲を調整できます。AFモードが手動に設定されているとき、画面左側のアイコンが乗っていない部分をタップすると、フォーカスを調整します。



## 静止画の変更の操作

コンペアピクチャ機能の動作中にタッチパネル> [コンペアピクチャ]> [  ] [  ] をタップするかリモコンの [  /  ] ボタンを押すことにより、表示中の静止画を、SDカードまたはUSBメモリに保存された別の静止画に変更できます。



## コンペアピクチャの解除

タッチパネル> [コンペアピクチャ]> [  ] をタップするか、もう一度リモコンの [  ] ボタンを押すと、コンペアピクチャの機能が解除されます。

### お知らせ

- ・コンペアピクチャ画像を保存することはできません。

# モザイク機能

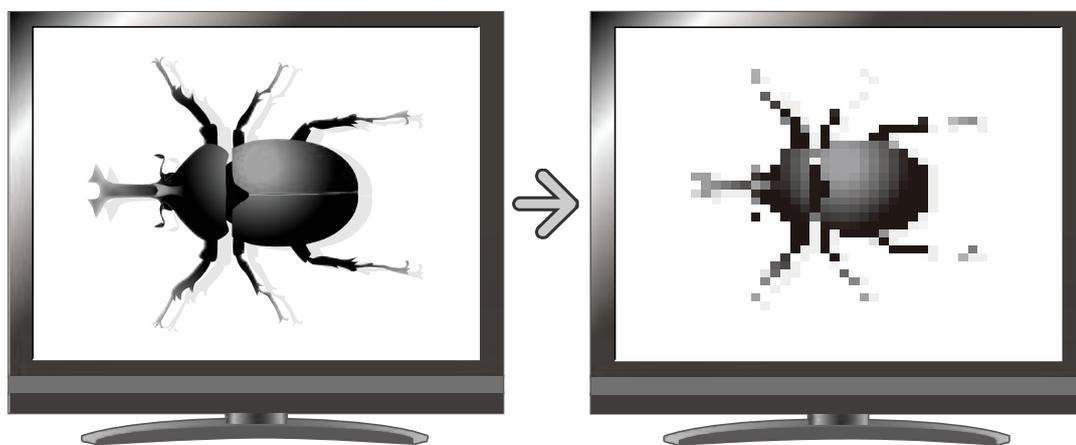
画面全体にモザイクをかけることができ、モザイクの粗さを変えることができます。

## モザイクの操作

カメラ映像・外部入力または静止画再生モードが表示されているとき、タッチパネル>

[  (プレゼンテーション) ] > [  ] を押すと、画面全体にモザイクがかかります。

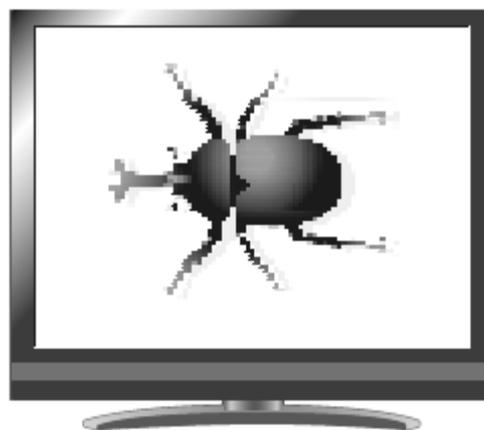
タッチパネル > [モザイク] > [  ] を押すと、モザイクが解除されます。



## モザイクの粗さの設定の操作

モザイク機能の動作中にタッチパネル > [モザイク] >

[  ] [  ] を選択することにより、モザイクの粗さを変えることができます。



### お知らせ

- ・モザイク画像を保存することはできません。

## ■アイコンの説明

### 起動画面



アイコン	名称	機能説明
	望遠 (Zoom In)	被写体を大きく写します。
	広角 (Zoom Out)	被写体を小さく写します。
	画面 (Screen)	AF モードが手動に設定されているとき、画面をタップするとフォーカスを合わせます。
	メインメニュー (Main menu)	メインメニューを表示します。

### メインメニュー



アイコン	名称	機能説明
	メインメニュー (Main menu)	カメラ映像の操作を表示します。
	プレゼンテーション (Presentation)	プレゼンテーション画面を表示します。
	入力切替 (Signal select)	入力切替画面を表示します。 ※Normal、Advance 設定ができます
	設定 (Setting)	設定画面を表示します。

	キャプチャ (Capture)	SD カード/USB メモリに静止画を保存します。
	録画 (Rec)	SD カード/USB メモリに動画を保存します。
	静止 (Pause)	カメラ映像を静止します。もう一度押すと静止が解除されます。
	明るさ調整 (Adjust Brightness)	明るさを調整します。
	明るさ初期化 (Reset Brightness)	明るさ設定を初期値に戻します。
	照明切換 (Lighting switch)	資料照明、ベース照明の ON/OFF を切換えます。
	プレビュー画面 (Preview)	タップすると起動画面に戻ります。

## プレゼンテーション

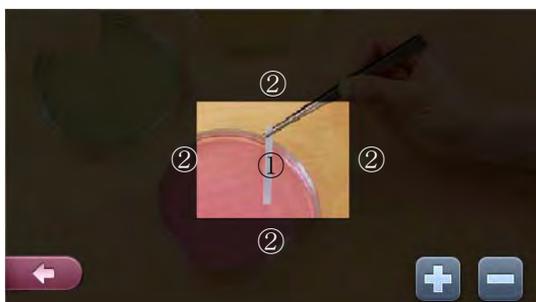


アイコン	名称	機能説明
	ハイライト (Highlight)	映像中の注目させたい領域に部分的な明暗をつけます。
	マスク (Mask)	映像の一部を見えないようにします。
	スクロール (Scroll)	映像を設定したサイズに拡大し、その拡大された領域を移動することができます。
	コンペアピクチャ (ComparePicture)	カメラ映像と静止画または外部入力を比較表示します。 コンペアピクチャ入力設定に移行します。

	モザイク (Mosaic)	映像にモザイク効果を加えます。
	画像回転 (Image Rotation)	映像を 180° 回転します。
	白黒強調 (Color/B&W)	映像をカラー／白黒にします。
	色変換 (Posi/Nega)	映像をポジ出力／ネガ出力します。

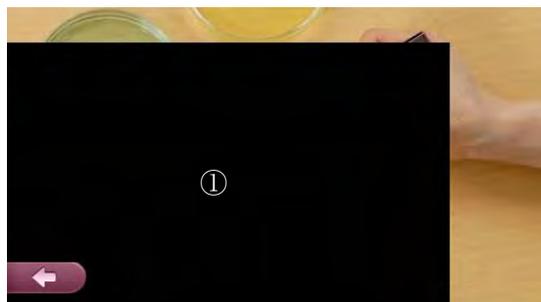
## プレゼンテーションの設定

### ハイライト



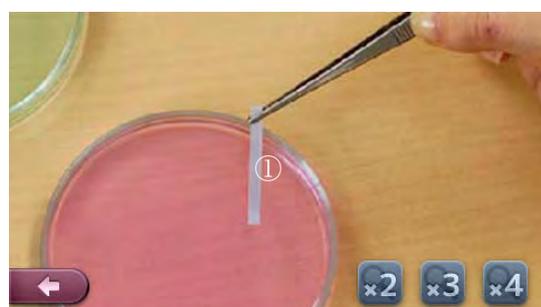
アイコン・領域	名称	機能説明
①	ハイライト表示	ハイライト表示をドラッグして移動します。
②	ハイライト表示の周囲	ハイライト表示の外側をドラッグして領域の大きさを変更します。
	濃く (Darken)	暗い部分をより見えなくします。
	薄く (Lighten)	暗い部分を透けて見えるようにします。
	戻る (Exit)	プレゼンテーション画面に戻ります。

## マスク



アイコン・領域	名称	機能説明
①	マスク表示	マスク表示をドラッグして移動します。
	戻る (Exit)	プレゼンテーション画面に戻ります。

## スクロール



アイコン・領域	名称	機能説明
①	拡大表示	拡大表示部分をドラッグして移動します。
	倍率変更	電子拡大の倍率を2倍、3倍、4倍に設定します。
	戻る (Exit)	プレゼンテーション画面に戻ります。

## コンペアピクチャ 入力設定



アイコン	名称	機能説明
	カメラ映像／外部入力	カメラ映像と外部入力を比較します。
	カメラ映像／静止画再生	カメラ映像と静止画再生を比較します。
	外部入力選択	カメラ映像と比較したい外部入力を選択します。
	戻る (Exit)	プレゼンテーション画面に戻ります。

## コンペアピクチャ



アイコン	名称	機能説明
	望遠 (Zoom In)	被写体を大きく写します。
	広角 (Zoom Out)	被写体を小さく写します。
	画面 (Screen)	AF モードが手動に設定されているとき、画面をタップするとフォーカスを合わせます。
	前の画像 (Prev Picture)	前の画像を表示します。静止画との比較中にのみ表示されます。
	次の画像 (Next Picture)	次の画像を表示します。静止画との比較中にのみ表示されます。
	戻る (Exit)	コンペアピクチャ入力設定に戻ります。

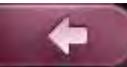
## モザイク

アイコン	名称	機能説明
	粗い (Coarse)	モザイクを粗くします。
	細かい (Fine)	モザイクを細かくします。
	戻る (Exit)	プレゼンテーションに戻ります。

## 画像回転

アイコン	名称	機能説明
	画像回転 (Image Rotation)	映像を 180° 回転します。
	戻る (Exit)	プレゼンテーションに戻ります。

## 白黒強調

アイコン	名称	機能説明
	白黒強調 (Color/B&W)	映像をカラー／白黒にします。
	戻る (Exit)	プレゼンテーションに戻ります。

## 色変換

アイコン	名称	機能説明
	色変換 (Posi/Nega)	映像をポジ出力／ネガ出力します。
	戻る (Exit)	プレゼンテーションに戻ります。

## 入力切替 (Normal)



アイコン	名称	機能説明
	アドバンス (Advance)	Advance モードに移ります。
	カメラ (Camera)	カメラ映像に切替えます。
	サムネイル (Thumbnail)	サムネイルに切替えます。
	外部入力 (External input)	外部入力に切替えます。RGB出力、HDMI出力に同じ映像が出力されます。 外部入力選択中は、Advance を選択できません。

## 入力切替 (Advance)



アイコン	名称	機能説明
	ノーマル (Normal)	Normal モードに戻ります。
	外部入力 (External input)	RGB 出力したい外部入力を選択します。このとき、HDMI 出力はカメラ映像になります。

## 設定



設定したいアイコンをタップします。



アイコン	名称	機能説明
	前のページへ (Prev Page)	前のページに移動します。
	次のページへ (Next Page)	次のページに移動します。



### 明るさ(Brightness)

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	自動 (Auto)	レ	この設定が選択されているときには、映像の明るさが一定になるよう、撮影環境の変化に応じて自動で調整されます。タッチパネル>メインメニュー> [  ] をタップするか、またはリモコンの [  /  ] ボタンを押すことによって、その明るさの度合いを変更できます。
	手動 (Manual)		タッチパネル>メインメニュー> [  ] をタップするか、またはリモコンの [  /  ] ボタンを押すことによって、任意の明るさに変更できます。撮影環境の明るさの変化には追従しません。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## AF モード (AF Mode)

★AFとは!

自動的にカメラのピントを合わせる機能です。

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	自動 (Auto)		常時、オートフォーカスが働きます。タッチパネルをタップしたり、またはリモコンの[  ]ボタンを押す必要はありません。撮影物の変化に応じてフォーカスが自動で変化します。
	手動 (Manual)	レ	タッチパネルをタップするか、またはリモコンの[  ]ボタンを押したときのみ、一度だけフォーカスの自動調整が働きます。
	ズーム連動 (Zoom Sync)		ズーム操作後に一度だけフォーカスの自動調整が働きます。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## フォーカス (Focus)

アイコン	名称	機能説明
	近く (Near)	ピントを手動で操作できます。
	遠く (Far)	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## ホワイトバランス (White Balance)

★ホワイトバランスとは!

白色を正確に白く映し出すように補正する機能です。撮影シーンに合わせて自然な色合いになります。

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	自動 (Auto)	レ	常時、ホワイトバランスが働きます。撮影シーンに合わせた自然な色合いになるよう、自動で調整されます。
	手動 (Manual)		映像における「赤の強さ」、「青の強さ」を手動で調整できるようになります。
	プッシュ (One-Push)		この設定を選択した時点で、一度だけホワイトバランスの自動調整が働きます。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 赤補正 (R-Gain)

アイコン	名称	機能説明
	アップ (Up)	ホワイトバランスを手動設定にしたとき、カメラ映像の赤の強さを調整します。[アップ] (Up)で赤みが強く、[ダウン](Down)で赤みが弱くなります。
	ダウン (Down)	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## 青補正 (B-Gain)

アイコン	名称	機能説明
	アップ (Up)	ホワイトバランスを手動設定にしたとき、カメラ映像の青の強さを調整します。[アップ] (Up)で青みが強く、[ダウン](Down)で青みが弱くなります。
	ダウン (Down)	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## 電子ズーム (Digital Zoom)

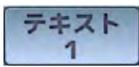
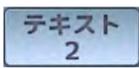
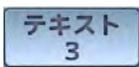
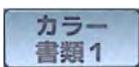
アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	有効 (Valid)	レ	電子ズームを有効/無効にします。
	無効 (Invalid)		
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 映像モード(Image Mode)

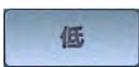
★映像モードとは!

映像を鮮明に映すための特殊効果です。

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	テキスト 1 (Text1)	レ	文字や線などの白黒の文書を鮮明に映します。モードの数字が大きいくほど、その効果は強くなります。
	テキスト 2 (Text2)		
	テキスト 3 (Text3)		
	カラー書類 1 (Graphic1)		写真や色のある資料を鮮明に映します。
	カラー書類 2 (Graphic2)		DLP プロジェクタを使用する場合に、映像が見やすくなります。 (プロジェクタによって効果は異なります)
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 輪郭強調(Edge Effect)

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	低 (Low)	レ	映像の輪郭を強調します。 「映像モード(Image Mode)」設定において[カラー書類 1](Graphic1)を選択した場合のみ、有効になります。
	中 (Medium)		
	高 (High)		
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## ガンマ (Gamma)

★ガンマとは!

映像入出力機器が持つ固有の映像特性です。

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	低 (Low)		映像の特性を変更できます。 「映像モード(Image Mode)」設定において[カラー書類 1](Graphic1)を選択した場合のみ、有効になります。好みに応じて変更できます。
	中 (Medium)	レ	
	高 (High)		
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## フリッカ補正 (Flicker Rate)

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	50Hz		電源周波数による蛍光灯の光のちらつきを低減します。使用環境の電源周波数と同じ値を選択してください。
	60Hz	レ	
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 動画記録品質 (Movie Quality)

アイコン	名称	出荷設定	機能説明
	低 (Low)		記録する動画の画質を設定します。
	中 (Medium)		
	高 (High)	レ	
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## USB モード(USB Mode)

★USB モードとは!

書画カメラとパソコンを USB ケーブルで 接続することで、下記の機能が利用できます。

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	マストレージ (Mass Storage)		本機に挿入した SD カードのデータをパソコンに転送することができます。
	アプリケーション (Application)	レ	専用のソフトウェアを使用し、パソコンで本機の制御を行うことができます。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 保存メモリ(Select Memory)

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	SD カード (SD Card)	レ	SD カードと USB メモリの両方が挿入されている場合の静止画／動画を保存するメモリを選択します。
	USB メモリ (USB Flash Drive)		
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 言語(Language)

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	日本語 (Japanese)	レ	メニューの表示言語を日本語にします。
	英語 (English)		メニューの表示言語を英語にします。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## ボリューム (Volume)

アイコン	名称	機能説明
	アップ (Up)	マイク出力の音声の大きさを設定します。
	ダウン (Down)	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## 音源選択 (Audio Selector)

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	内蔵マイク (Built-in mic)	レ	入力する音源を選択します。
	外部マイク入力 (Mic-in)		
	外部ライン入力 (Line-in)		
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## マイクミキサ (Mic Mixer)

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	入 (ON)		音源選択で選択されたマイクとライン入力(AUDIO IN 1 or AUDIO IN 2)をミックスして出力します。
	切 (OFF)	レ	背面パネルの AUDIO IN のみ出力します。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



## 初期設定 (Reset All)

アイコン	名称	機能説明
	はい (Yes)	各種設定を工場出荷状態に戻します。
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## 設定保存 (Save Presets)

### ★保存項目

ズーム、明るさモード、明るさレベル、ホワイトバランス、赤補正、青補正、映像モード、輪郭強調、ガンマ

アイコン	名称	機能説明
	1	現在の状態を選択した番号の設定として保存します。
	2	
	3	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。



## 設定呼出 (Load Presets)

アイコン	名称	機能説明
	1	選択した番号に保存されている設定を呼び出します。
	2	
	3	
	戻る (Exit)	設定に戻ります。

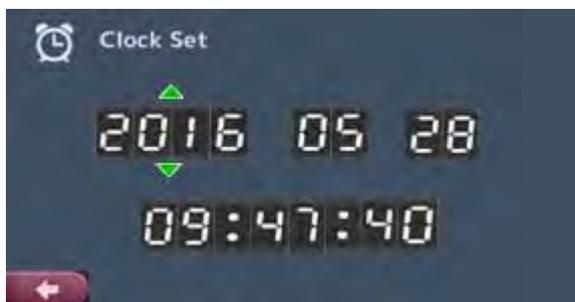


## ガイド表示 (Guide)

アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	入 (ON)	レ	本機の動作状態とアイコンの説明を画面に表示します。
	切 (OFF)		本機の動作状態とアイコンの説明を画面に表示しません。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。



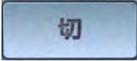
## 時刻設定 (Clock Set)



アイコン	名称	機能説明
		変更したい西暦・月・日・時の上をタッチして矢印を移動させ、矢印を押して数値を変更します。
	戻る (Exit)	日付、時刻を設定して設定に戻ります。



## 起動メニュー表示 (Startup menu display)

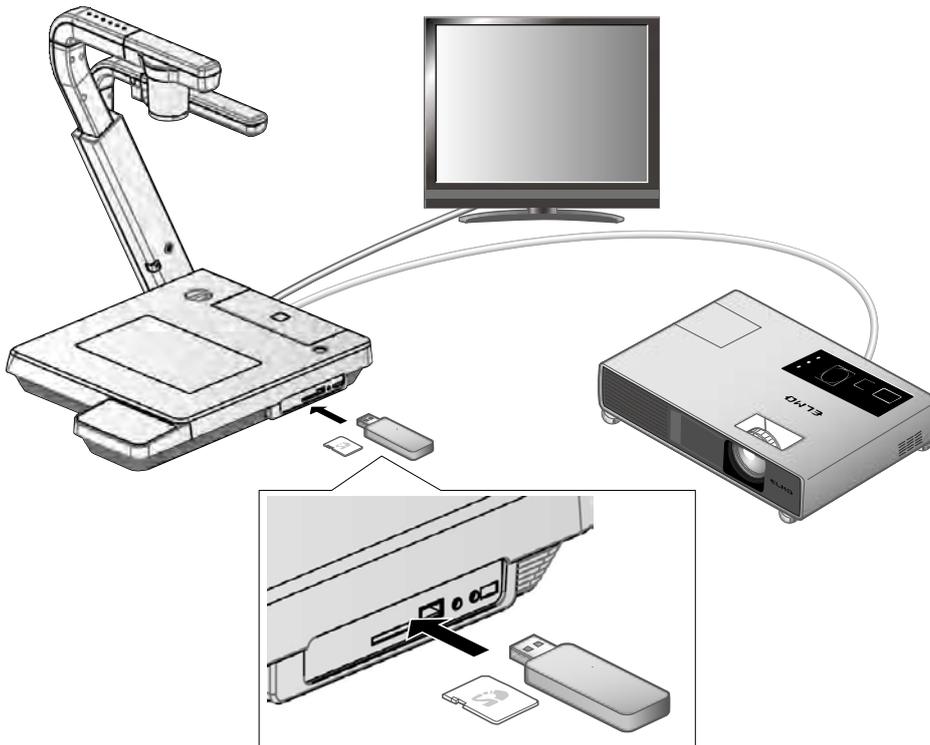
アイコン	名称	出荷 設定	機能説明
	入 (ON)	レ	起動画面にメニューを表示します
	切 (OFF)		起動画面にメインメニューアイコンのみ表示します。
	戻る (Exit)		設定に戻ります。

## 3

# 応用操作

## 3-1 SD カード／USB メモリを使う

本機ではカメラ映像の静止画または動画をSDカードまたはUSBメモリに記録することができます。また、SDカードまたはUSBメモリに記録されたデータを画面に表示することができます。操作を行う前に、SDカード(市販品)やUSBメモリ(市販品)をサイドパネルの各挿入口に挿入してください。



### お知らせ

- ・ SDカードについて
  - SDXCカードは使用できません。
  - ご使用前に本機でフォーマットすることを推奨します。
  - 動画の記録はSDカードを推奨します。
  - SDカードはclass 6以上のものを推奨します。
- ・ USBメモリについて
  - 32GBまでの容量のものをご使用ください。
  - ご使用前に本機でフォーマットすることを推奨します。
- ・ SDカード／USBメモリの挿入時は、認識までにしばらく時間がかかります。また、SDカード／USBメモリに画像を保存するとき、しばらく時間がかかります。
- ・ SDカード／USBメモリにアクセス(記録／再生／教育支援機能中)している最中は、メモリを抜き差ししないでください。



## お知らせ

### ・ SDカード／USBメモリのフォーマット

SDカード／USBメモリのフォーマットが必要な場合は、SDカード／USBメモリを本機に挿入してフォーマット操作を行います。

- ①タッチパネル> [ (入力切替)]> [ ]をタップしてサムネイルに切替えます。
- ②メニュー右下の [ ]をタップしてサムネイルアイコンを切り替え、 [ ]を選択します。
- ③ [ ]を選択するとフォーマットが実行されます。フォーマットしない場合には [ ]を押してください。

# ■記録する

## 静止画

### 基本操作

タッチパネルで操作する場合

- ① タッチパネル> [  (メインメニュー) ]>  
[  ]をタップします。



- ② タッチパネルのプレビュー画面に  
[  ]が表示されると記録されます。



---

## リモコンで操作する場合

① リモコンの[  ]ボタンを押します。

② 次にリモコンの[  ]ボタンを押します。

③ 本体映像出力画面に[  ]が表示されると記録します。



～記録中～

# 動画

## 基本操作

タッチパネルで操作する場合

- ① タッチパネル> [  (メインメニュー) ] > [  ] をタップします。録画画面に切り替わります。

- ② タッチパネル> [ 録画 ] > [  ] をタップすると停止します。



リモコンで操作する場合

- ① リモコンの [  ] ボタンを押します。

- ② リモコンの [  ] ボタンを押します。



- ③ 本体映像出力の画面左上に[  ]が表示されると、録画を開始します。  
もう一度リモコンの[  ] ボタンを押すと[  ]が消えて、録画を終了します。



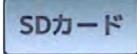
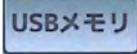
～録画中～

### お知らせ

- ・ 出力映像をHDMI、解像度を1080p に設定していても、記録される画像の解像度は720pとなります。
- ・ SDカード／USBメモリで動画を記録される場合、読込・書込速度の速いメモリ(SDカードの場合はclass 6以上)をご使用ください。

速度の遅いメモリを使用されますと、動画品質が劣化する場合があります。

- ・ SDカードとUSBメモリ両方が挿入されている場合の記録先の選択方法

タッチパネル>[  ] (設定)>[  ] (保存メモリ)>[  ] [  ]にて  
[SDカード]または[USBメモリ]を選択します。



## 録画面面



アイコン	名称	機能説明
	望遠 (Zoom In)	被写体を大きく写します。 入力切替(Normal)で外部入力を選択されている場合は表示されません。
	広角 (Zoom Out)	被写体を小さく写します。 入力切替(Normal)で外部入力を選択されている場合は表示されません。
	画面 (Screen)	AFモードが手動に設定されているとき、画面をタップするとフォーカスを合わせます。 入力切替(Normal)で外部入力を選択されている場合はフォーカス操作は効きません。
	明るさ調整 (Adjust Brightness)	明るさを調整します。 入力切替(Normal)で外部入力を選択されている場合は表示されません。
	停止 (Stop)	録画を停止し、メインメニューに戻ります。

# ■記録したデータを表示する サムネイル表示(画像／動画の一覧)

## 基本操作

タッチパネルで操作する場合

- ① タッチパネル>[  (入力切替)]>[  ]をタップするとタッチパネルにサムネイルを表示します。



サムネイルアイコン

サムネイルアイコンで

- [  ]が選択されているときは静止画の一覧が表示されます。
- [  ]が選択されているときは動画の一覧が表示されます。

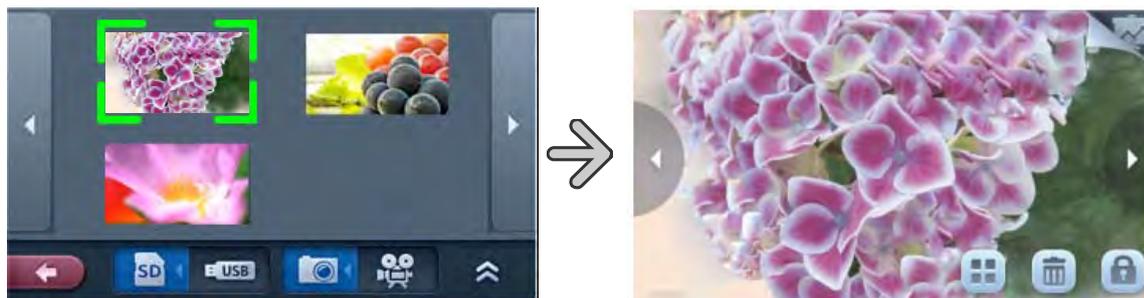
- ② 画面全体に表示したい静止画／動画を選びます。

(1) タッチパネルのサムネイル画像にタッチするとカーソルが移動します。

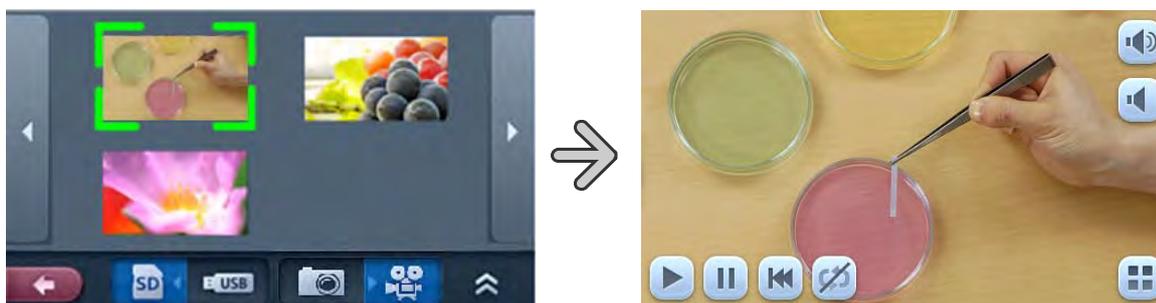


- (2) タッチパネルの選択したサムネイルをもう一度タップすると、選択された静止画／動画を画面に全体表示し、動画は自動的に再生を開始します。

## 静止画



## 動画

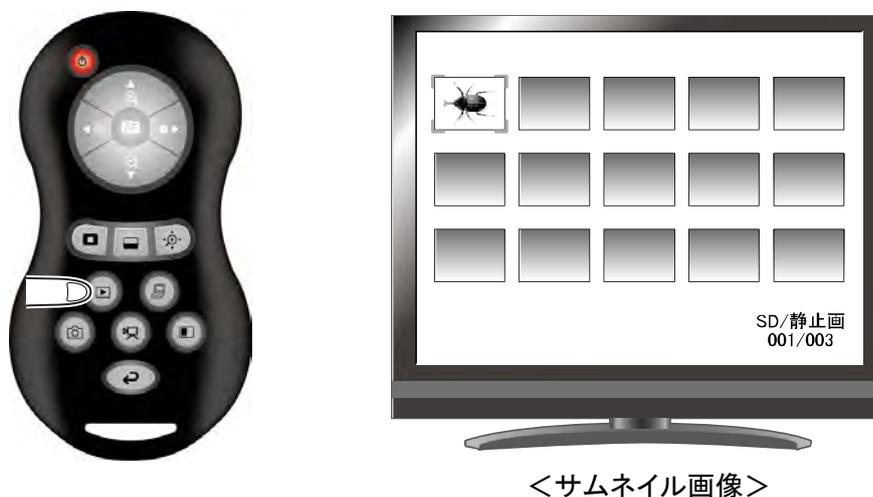


(3) タッチパネル>[サムネイル]>[◀ || ▶]で、ボタンでサムネイルのページを切り替えます。

③ サムネイルに戻るには、タッチパネルの[  ]をタップします。

## リモコンで操作する場合

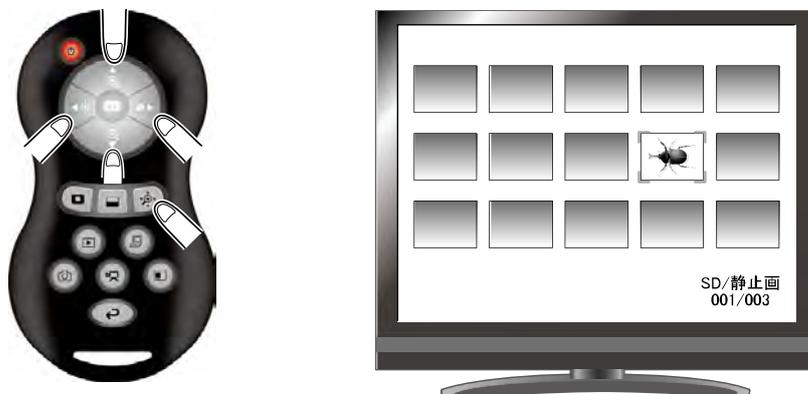
① リモコンの[  ]ボタンを押すと本体映像出力にサムネイル(画像／動画の一覧)が表示されます。このとき画面右下に現在の選択状態が表示されます。



リモコンの[  ]ボタンを押すと、静止画または動画のどちらの一覧にするかを切替えます。

② 画面全体に表示したい静止画／動画を選びます。

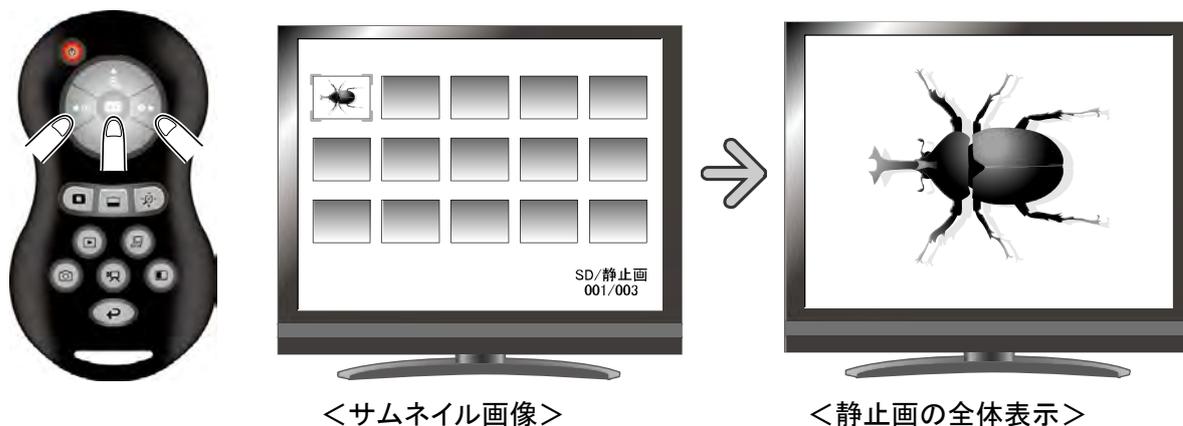
リモコンの[  ]ボタンでカーソルを移動します。



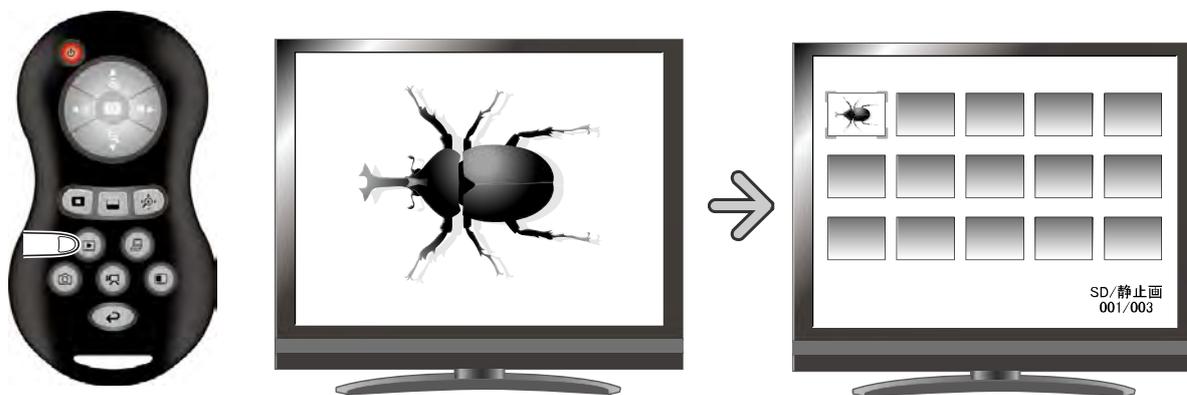
③ 画面全体に表示したい静止画／動画を決定します。

リモコンの[  ]ボタンを押すと、選択された静止画／動画を画面に全体表示できます。動画は自動的に再生を開始します。

静止画再生中にリモコンの[  /  ]ボタンを押すと、サムネイルで表示された別の画像を表示することができます。



④ サムネイルに戻るには、リモコンの[  ]ボタンを押します。



## 設定変更の操作

・タッチパネルのアイコンを選択します。



サムネイルアイコン

サムネイルメニューアイコン[  ][  ]を押すと、アイコンが切替わります。



サムネイルアイコン

### 注意

リモコンではメニューは操作できません。

# 各アイコンの説明

## サムネイル1



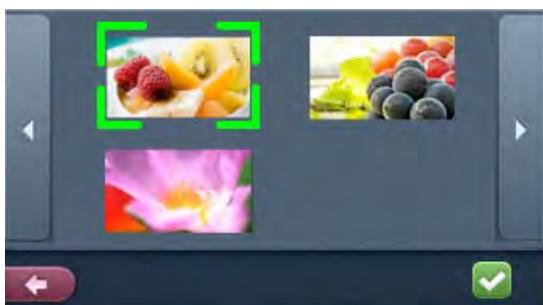
アイコン	名称	機能説明
	前のページへ (Prev Page)	前のページに戻ります。
	次のページへ (Next Page)	次のページに移行します。
	サムネイルカーソル (Thumbnail cursor)	選択したい画像をタッチするとカーソルが移動します。
	サムネイル (Thumbnail)	カーソルで選択された静止画／動画をもう一度タッチすると静止画再生画面／動画再生画面に遷移します。
	SDカード (SD Card)	映像を再生するメモリを切替えます。 リモコンの  ボタンでも切替えることができます。
	USBメモリ (USB Flash Drive)	
	静止画 (Picture)	サムネイルに表示するデータを動画にするか静止画にするか切替えます。 リモコンの  ボタンでも切替えることができます。
	動画 (Movie)	
	メニュー (Menu)	次のページのメニューに切替えます。
	戻る (Exit)	入力切換に移動します。

## サムネイル2



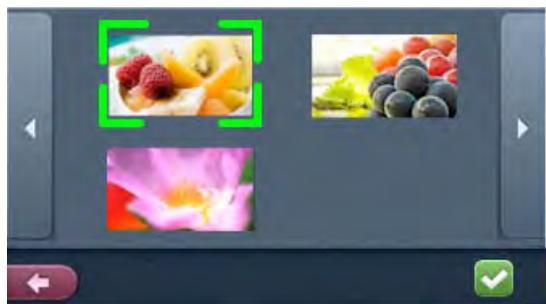
アイコン	名称	機能説明
	ロック/アンロック (Lock/Unlock)	選択された画像をロック(保護)／アンロック(保護解除)します。 リモコンの[  ]ボタンでも切換えることができます。
	全画像ロック (Lock All)	サムネイル画像全てをロック(保護)します。
	全画像アンロック (Unlock All)	サムネイル画像すべてのロックを解除します。
	削除 (Delete)	削除画面に移動します。
	初期化 (Format)	初期化画面に移動します。
	メニュー (Menu)	前のメニューに移動します。
	戻る (Exit)	入力切替に移動します。

## 削除



アイコン	名称	機能説明
	はい (Yes)	選択した画像を削除します。
	戻る (Exit)	サムネイル画面に戻ります。

## 初期化



アイコン	名称	機能説明
	はい (Yes)	USB メモリもしくは SD カードを初期化します。
	戻る (Exit)	サムネイル画面に戻ります。

## 静止画再生



### お知らせ

画面表示から10秒程でアイコンが非表示になります。メニュー操作する場合は、画面上の任意の場所をタップしてください。再びアイコンが表示されます。

アイコン	名称	機能説明
	前の画像 (Prev Picture)	前の画像を表示します。
	次の画像 (Next Picture)	次の画像を表示します。
	サムネイル	サムネイル(画像/動画の一覧)に戻ります。
	削除 (Delete)	削除メニューに移動します。
	メモリロック (Memory Lock)	選択中の画像をロック(保護)/アンロック(保護解除)します。
	プレゼンテーション	プレゼンテーション画面に移行します。

## 動画再生



### お知らせ

画面表示から10秒程でアイコンが非表示になります。メニュー一操作する場合は、画面上の任意の場所をタップしてください。再びアイコンが表示されます。

アイコン	名称	機能説明
	再生 (Play)	動画の再生／一時停止／頭出しします。
	一時停止 (Pause)	
	頭出し (Cueing)	
	リピート オン (Repeat On)	動画を繰り返し再生します。
	リピート オフ (Repeat Off)	
	アップ (Up)	出力する音声の大きさを設定します。
	ダウン (Down)	
	サムネイル	サムネイル画面に移動します。

## プレゼンテーション画面（静止画再生中）



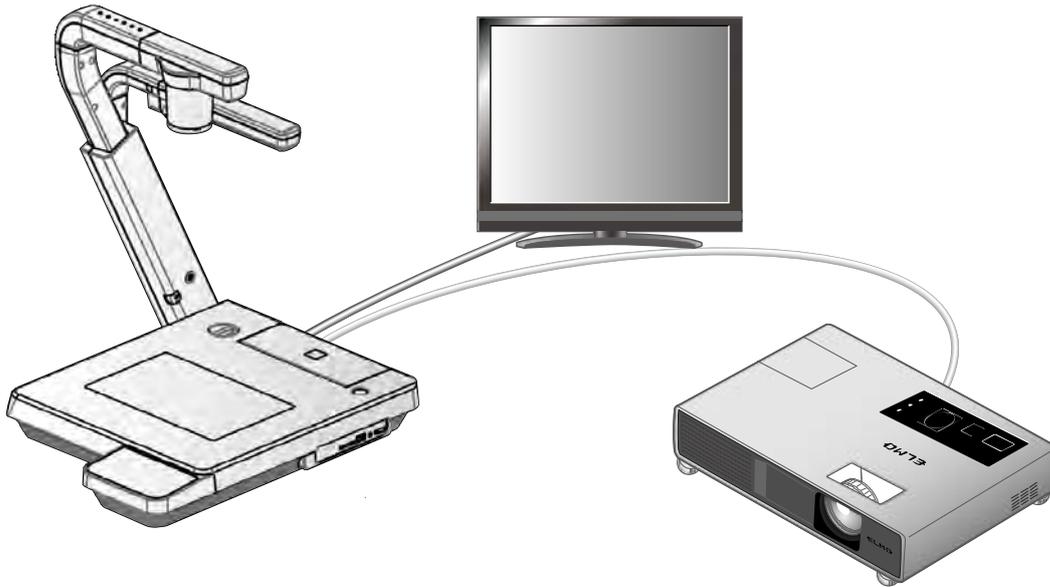
アイコン	名称	機能説明
	ハイライト (Highlight)	映像中の注目させたい領域に部分的な明暗をつけます。
	マスク (Mask)	映像の一部を見えないようにします。
	スクロール (Scroll)	映像を設定したサイズに拡大し、その拡大された領域を移動することができます。
	コンペアピクチャ (ComparePicture)	カメラ映像と静止画を比較表示します。
	モザイク (Mosaic)	映像にモザイク効果を加えます。
	画像回転 (Image Rotation)	映像を 0°、90°、180°、270° 回転します。
	戻る (Exit)	静止画再生に戻ります。

### お知らせ

- ・ 本機体で保存されたデータと付属ソフト(Image Mate)のファイル変換機能で変換された画像以外の画像は、一部表示できないものがあります。
- ・ File Converterは動画を変換することはできません。
- ・ 静止画は、DCF規格に準拠したファイル名のファイル以外は表示できません。
- ・ 動画は、MVI\_ \* \* \* \*.MP4(\*は数字)のファイル名のファイル以外は表示できません。
- ・ SDカード/USB メモリに記録された画像で¥DCIM ¥100\_ELMOフォルダ内の静止画及び動画のみ再生可能です。それ以外のフォルダに保存されているファイルは再生できません。
- ・ 他のデジタルスチルカメラ(DSC)で撮影した画像を本機で再生(閲覧)することは可能ですが、すべてのDSCを保障するものではありません。  
(例えば画像サイズが 4092×4092を超えるものや画像ファイルフォーマット4:1:1など)
- ・ 他のデジタルスチルカメラ(DSC)で撮影した画像を本機で再生(閲覧)するには、付属のImage Mateソフトのファイルコンバータ(File Converter)を使用して、本機で再生可能な画像形式に変換してから再生ください。

## 3-2 RGB OUT, HDMI OUT に別の映像を出力する

本機では、2つの映像出力端子RGB OUT、HDMI OUTに別の映像を出力することができます。  
HDMI OUTにカメラ映像を出力しながら、RGB OUTに別の映像を出力できます。  
HDMI1, HDMI2, RGB1, RGB2の入力映像から選択して使用してください。



- ①タッチパネル> [  (入力切替) ] > [  Normal ] > [  ] をタップします。
- ②タッチパネル> [  (入力切替) ] > [  Advance ] をタップします。

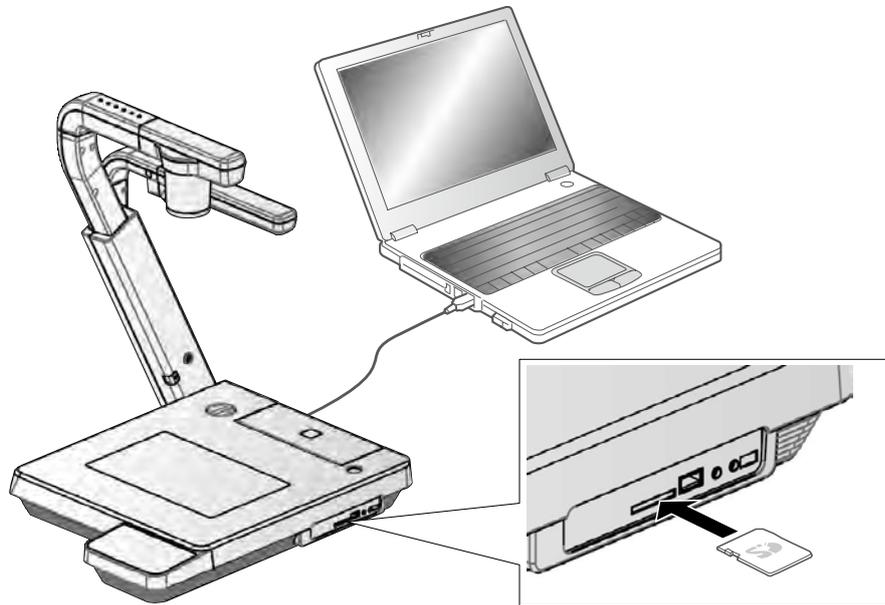


- ③ [HDMI1], [HDMI2], [RGB1], [RGB2]のいずれかをタップします。  
RGB OUTに、選択映像が入力解像度で出力されます。  
HDMI OUTに、カメラ映像が出力されます。

### お知らせ

- ・ 外部入力を選択中に、入力映像の解像度を切り替えしないでください。

## 3-3 USB ケーブルで SD カードに記録されたデータをパソコンに保存する



### 注意

- ・タッチパネル>[  (設定)]>[  ]を[マスストレージ]に設定してください。
- ・SD カードはラベルを上にして挿入してください。間違っても無理に差し込むと故障の原因になります。リモコンではメニューが操作できません。

パソコンと本機を USB 接続することで、SD カードに記録した画像データをパソコンに取り込むことができます。

接続可能なパソコンは Microsoft社の OS Windows XP(SP2 以降)／Windows Vista／Windows 7／Windows 8 を使用したものです。

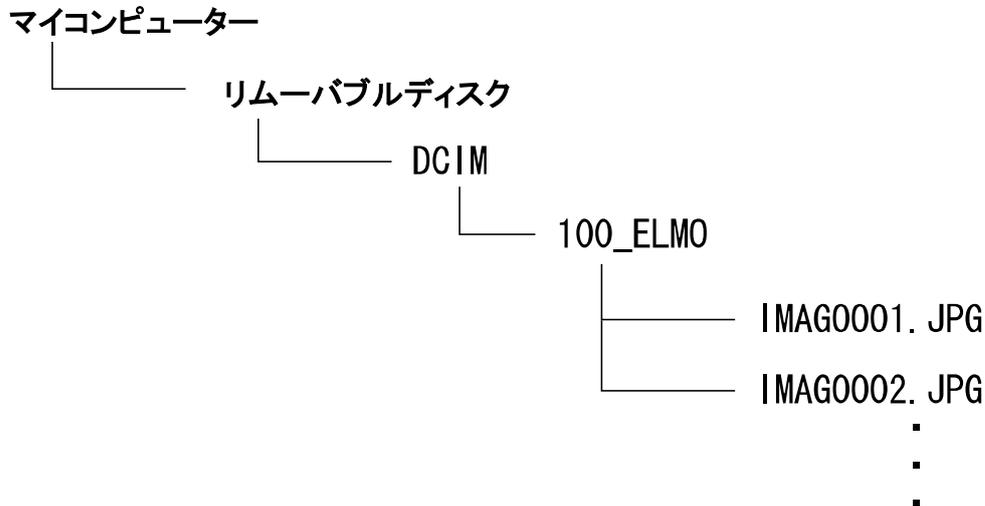
- ① 本機とパソコンの電源を入れます。
- ② 付属の USB ケーブルで、パソコンと接続します。

### お知らせ

- ・初めてパソコンと接続するとき、Windows のプラグアンドプレイ機能により、自動的に必要なドライバーがインストールされます。2回目以降はドライバーインストールは表示されません。

③ リムーバブルディスクとして本機が認識されます。SD カードの画像データをパソコンのビューワースoftwareで閲覧できます。

・画像データは下記のようなフォルダに JPEG ファイルまたは MP4 ファイルとして保存されています。



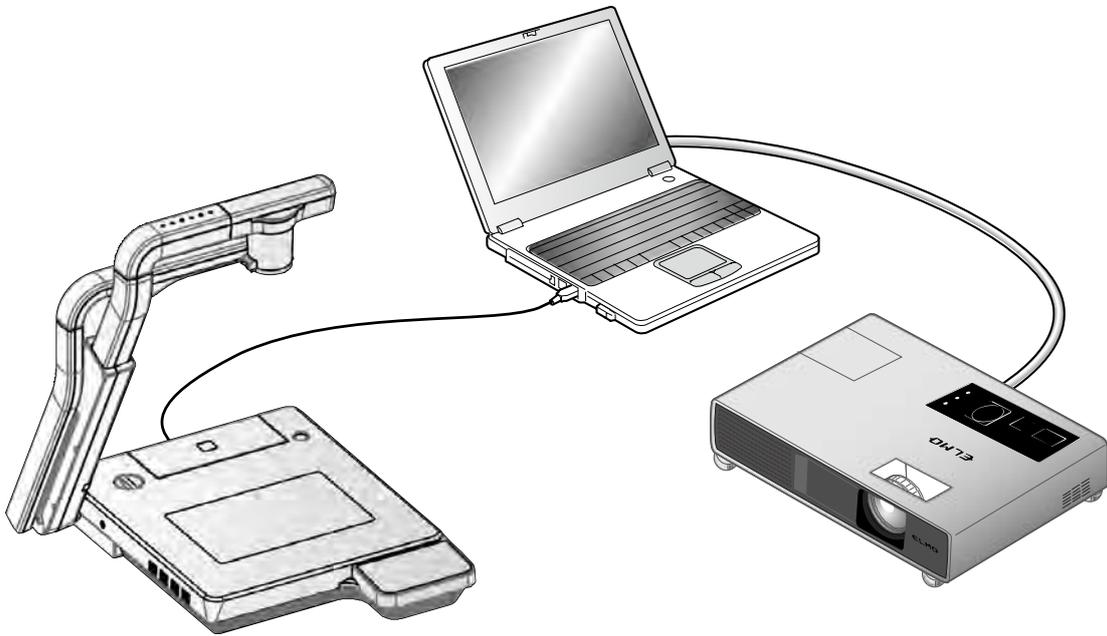
## 注意

- ・ パソコンから、画像の保存、削除、ロック、ロック解除、フォーマットはできません。
- ・ 画像ファイル作成時、時刻設定で設定されている日時が記録されます。
- ・ タッチパネルやリモコンの操作中に、USB ケーブルを抜き差ししないようにしてください。誤作動の原因になります。
- ・ USB 接続中にタッチパネル > [  (設定) ] > [  ] を切替えないでください。
- ・ USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。

## お知らせ

- ・ パソコンで使われている USB 環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障をきたすことがあります。
- ・ 全ての環境での動作を保証するものではありません。
- ・ [USBモード] (USB Mode) を [マスストレージ] (Mass Storage) に設定し、パソコンに接続しているときは、本体操作で SD カードの静止画・動画の削除、保存、ロック、ロック解除、フォーマットはできません。(USBメモリ内のファイル操作はできます)
- ・ 本機起動後、メニューより USB モードを切替える時は、必ず USB ケーブルを抜いてからモードを切替えてください。

## 3-4 USB ケーブルでパソコンに接続し、付属ソフトを使ったプレゼンテーション



### お知らせ

- ・タッチパネル>[  (設定) ]>[  ]を[アプリケーション](Application)に設定してください。

「Image Mate」は弊社より提供される CD-ROM よりご利用いただけます。

CD-ROM には本機制御ソフトウェア「Image Mate」が収録されており、次の操作が行えます。

- ・パソコンへの動画／静止画データ転送
- ・パソコンによる本機の操作

接続するパソコンの動作環境、OS やソフトウェアの使い方などは、「Image Mate」のインストール説明書、CD-ROM の「HELP フォルダ」を参照してください。

---

## 注意

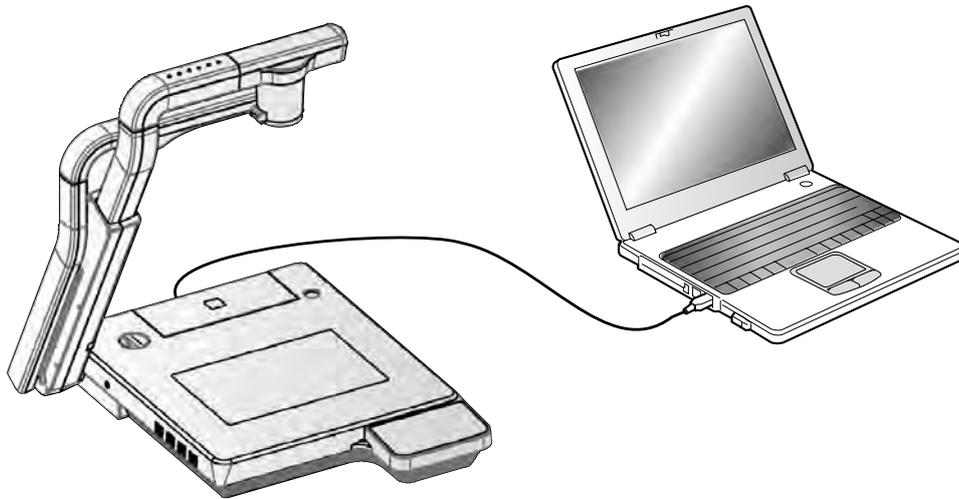
- ・ タッチパネルやリモコンの操作中に、USB ケーブルを抜き差ししないようにしてください。誤作動の原因になります。
- ・ USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。



### お知らせ

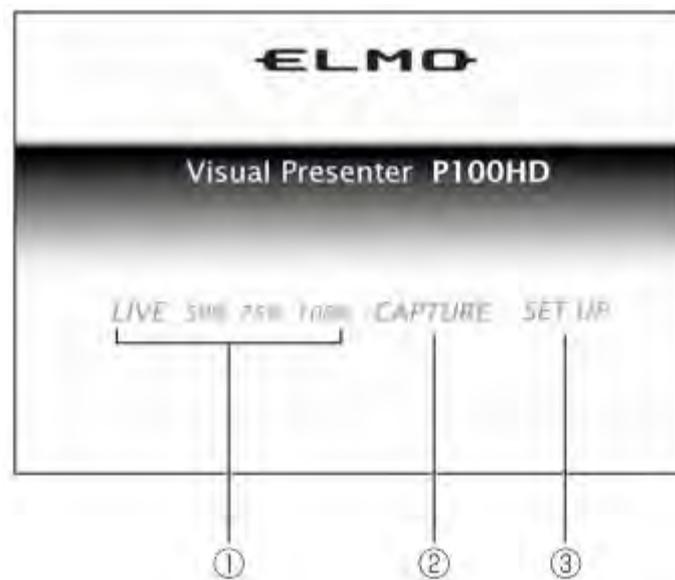
- ・ パソコンで使われている USB 環境、または周辺機器の影響により画像転送に支障をきたすことがあります。
- ・ 全ての環境での動作を保証するものではありません。
- ・ 本機起動後、メニューより USB モードを切替える時は、必ず USB ケーブルを抜いてからモードを切替えてください。

## 3-5 ネットワーク接続で動画表示する



ブラウザでアドレス「<http://192.168.0.100>」に接続するとトップページが開きます。Live の[50%]、[75%]、[100%]をクリックすると動画を表示し、[CAPTURE]をクリックすると静止画を表示します。

### トップページ



	名称	働き
①	LIVE(動画表示)	50%、75%、100% の大きさを動画を表示します。
②	CAPTURE	静止画を表示します。
③	SETUP(Ethernet の設定)	設定状態のページを表示します。

## LIVE

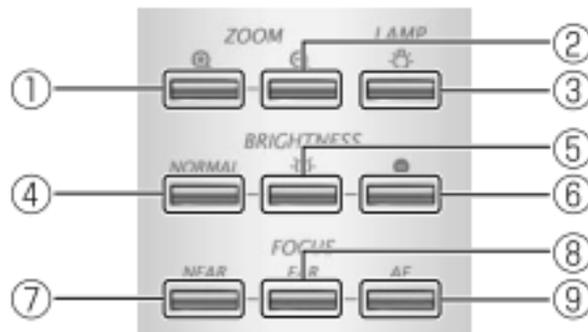


	名 称	働 き
①	CONTROL (WEB リモコン)	クリックすると WEB リモコンを表示します。

### 注意

本体で録画中のときは、動画の表示はできません。  
 本体で動画を再生中のときは、動画の表示はできません。  
 本体でコンペアピクチャ中は、動画・静止画表示できません

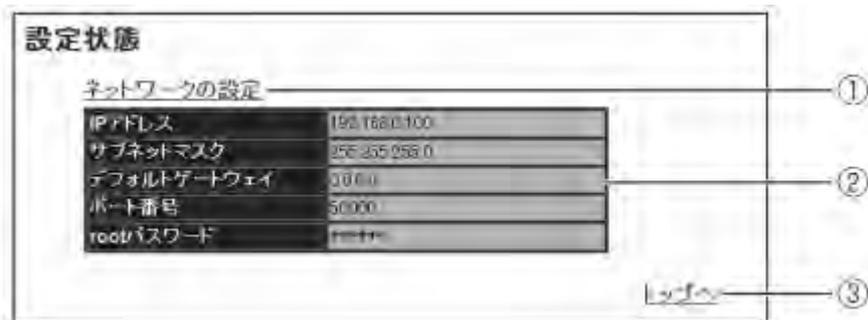
## WEB リモコン



	設定項目		動 作(1 クリック動作)
①	ZOOM	TELE	望遠側にズームします。
②		WIDE	広角側にズームします。
③	LAMP		1 回押すごとに、ベース照明点灯→資料照明点灯→消灯を繰り返します。

④	BRIGHTNESS	NORMAL	自動明るさ調整の度合いを標準状態に戻します。
⑤		OPEN	カメラ映像を明るくします。
⑥		CLOSE	カメラ映像を暗くします。
⑦	FOCUS	NEAR	ピントを手前側へ移動します。
⑧		FAR	ピントを遠方側へ移動します。
⑨		AF	自動でピントを合わせます。

## ■設定状態



	名称	働き
①	ネットワークの設定	ネットワークの設定ページを表示します。 ユーザー名とパスワードの入力が必要です。 (工場出荷時の設定 ユーザー名< root >, パスワード< root >)
②	—	現在のネットワークの設定内容です。
③	トップへ	トップページを表示します。

## ■ ネットワークの設定



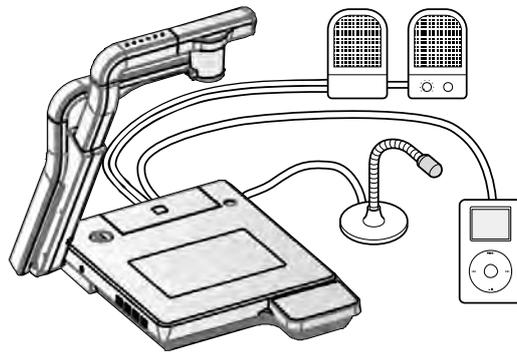
	名 称	働 き(<>内は工場出荷時の設定)
①	IP アドレス	本機に設定された IP アドレス情報です。< 192.168.0.100 >
②	サブネットマスク	< 255.255.255.0 >
③	デフォルトゲートウェイ	ルータ IP アドレスです。< 0.0.0.0 >
④	ポート番号	LIVE 映像を表示するためのポート番号です。 TCP:49152 ~ TCP:65535 を設定できます。< TCP:50000 >
⑤	root パスワード	ネットワークの設定を利用するためのパスワードとなります。英数字のみ 15 文字まで< root >
⑥	<input type="checkbox"/> 変更する	パスワードを設定または変更したい場合に必ずチェックが必要になります。このチェックボックスをチェックして、パスワード入力欄に何も入力しなかった場合、該当するパスワード情報がクリアされます。
⑦	設定	表示されている内容に設定します。
⑧	クリア	編集した全ての内容をこのページを開いた時の状態に戻します。
⑨	設定状態へ	設定状態のページを表示します。



## お知らせ

- ・ Web ブラウザで本機にアクセスするには、パソコンの環境が下記になっている必要があります。
  - Windows XP(SP2 以降 )/Vista/7/8
  - JRE (Java Runtime Environment) 1.6.0\_29 以降がインストールされていて、かつJava(Sun) が有効
  - Internet Explorer6以上がインストールされている
- ・ 本機はすべてのWebブラウザでのアクセス動作を保証するものではありません。
- ・ ご使用のOSのブラウザのバージョンによっては、ウインドウサイズが適切に設定されず、スクロールバーが表示されてしまう事があります。
- ・ Windowsやウイルスチェックソフト等の設定によって、カメラへの接続ができない、映像が表示されないといった現象が起こる場合があります。  
Windowsやウイルスチェックソフト等の説明書に従って、設定を適切に行ってください。
- ・ 本機はHTTP:80のポート,Live(動画表示)はTCP:50000のポート(初期設定時)を使用します。  
ルータ・ファイアウォール等の機器に本機を接続する場合、これらの機器のポート設定を適切に行ってください。
- ・ 本体で録画をしている場合は、Live動画・静止画表示できません。  
本体で静止画または動画を再生している場合は、Live動画・静止画表示できません。  
本体でコンペアピクチャ中は、Live動画・静止画表示できません。
- ・ リモート制御 (CGI) により、本機の遠隔制御、状態取得ができます。コマンド等の詳細は、お買い上げの販売店か最寄りの弊社営業部までお問い合わせください。
- ・ IP アドレス「http://192.168.0.100」は初期設定です。SET UP のネットワーク設定で使用する IP アドレスを入力してください。
- ・ 解像度の設定を変更した場合はブラウザを再起動してください。
- ・ SET UP のネットワーク設定で IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、ポート番号、パスワードを変更した場合は、本体を再起動してください。

## 3-6 マイク・音声入力を使用する



マイク入力、音声入力をミックスして音声出力から出力します。マイク入力のみタッチパネルで音量調節できます。

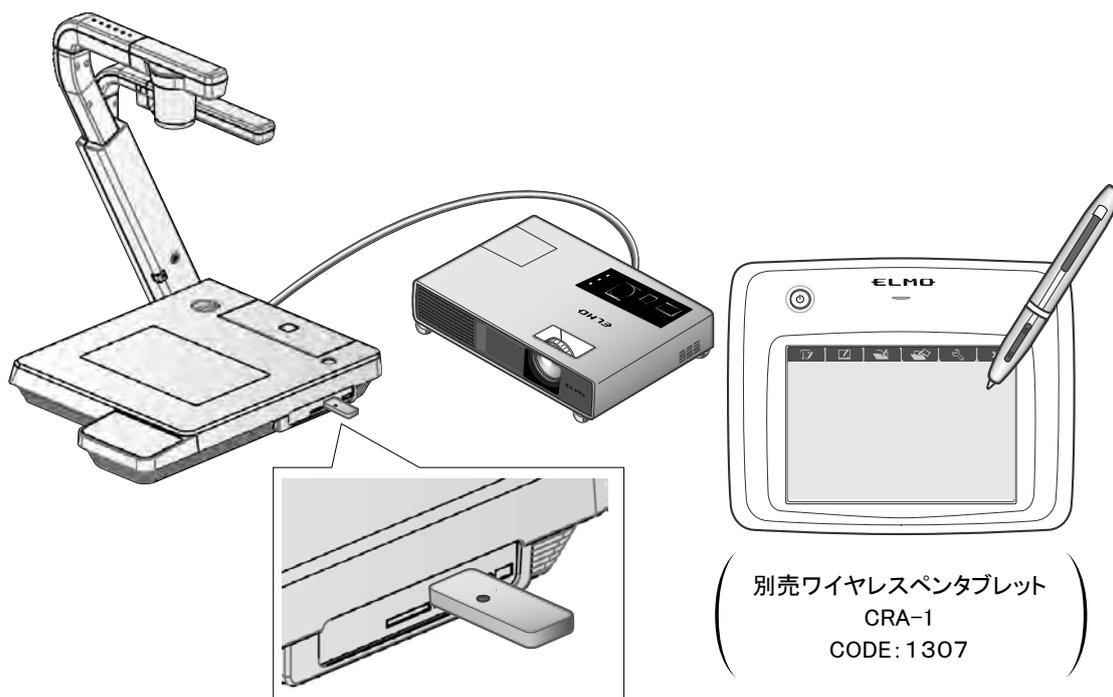
### お知らせ

- ・ マイク入りに接続できるのはパソコン用マイク(エレクトレットコンデンサマイク)です。それ以外のマイクを接続すると故障のおそれがあります。マイクの仕様をよく確認した上で接続してください。

## 3-7 ワイヤレスペンタブレット（別売） とあわせて使う

別売のワイヤレスペンタブレットと本機を合わせて使うことで、本機の映像に直接描画したり、その様子を記録することができます。

またズームなど本機を直接操作することも可能です。



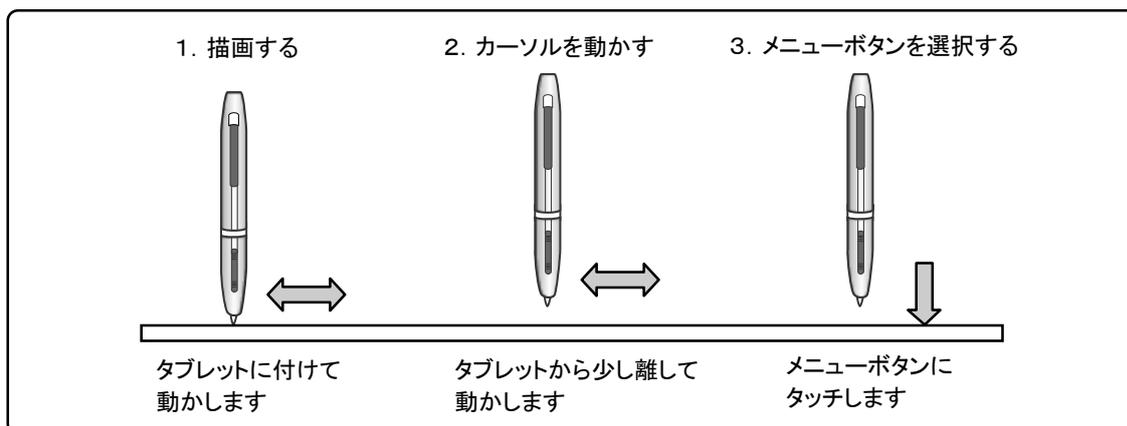
### ■ワイヤレスペンタブレットとの接続

- ① 本機を上図のようにセットし、プロジェクターとの接続を行った後、電源を ON にします。
- ② 本機にペンタブレット付属の専用ワイヤレスアダプタを接続します。
- ③ ペンタブレットの電源を ON にします。

#### お知らせ

入力切替の途中でタブレットを接続しますと、OSD メニューが表示されない場合があります。  
この場合は入力切替をしてからタブレットを再度接続してください。

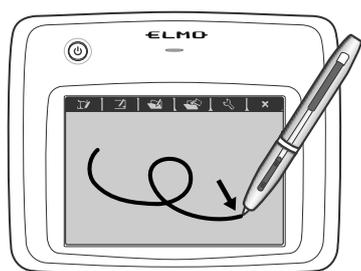
## ■基本操作



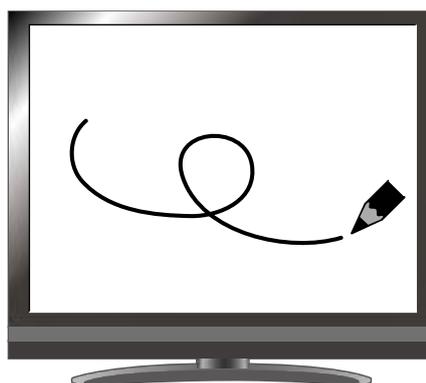
### ●描画する

ペン先をタブレットに付けて動かします。

[  ] / [  ] が選択されている場合、ペンの動きに合わせて線が描画されます。  
描画・消去する場合に使用します。



押し付けたまま

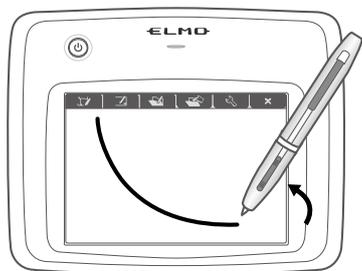


### ●カーソルを動かす

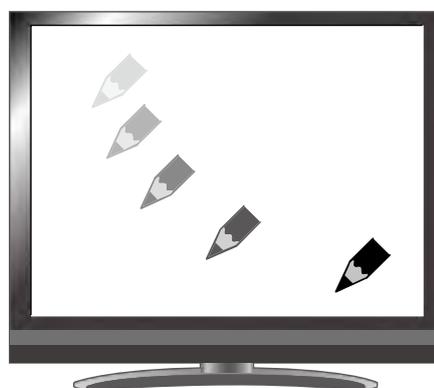
ペンをタブレットから少し離して動かします。

ペンの動きに合わせて、画面上のカーソルが移動します。

カーソルを移動する場合に使用します。

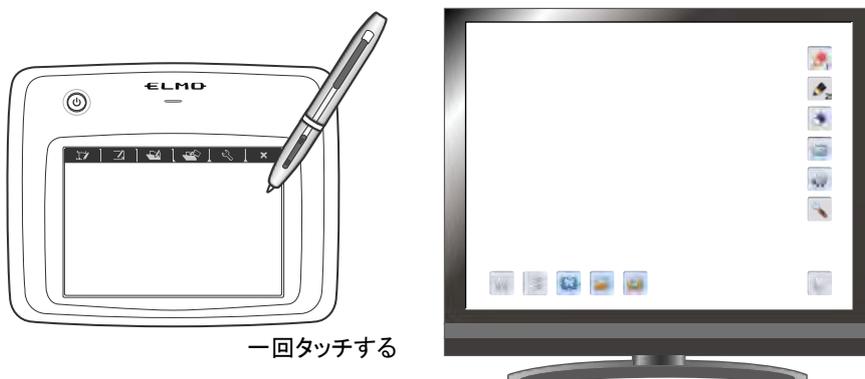


少し浮かせる



## ●メニューボタンを選択する

ペンをタブレットから少し離してカーソル移動し、操作エリア内をペンでタッチします。  
メニューボタンを選択する場合に使用します。



## 注意

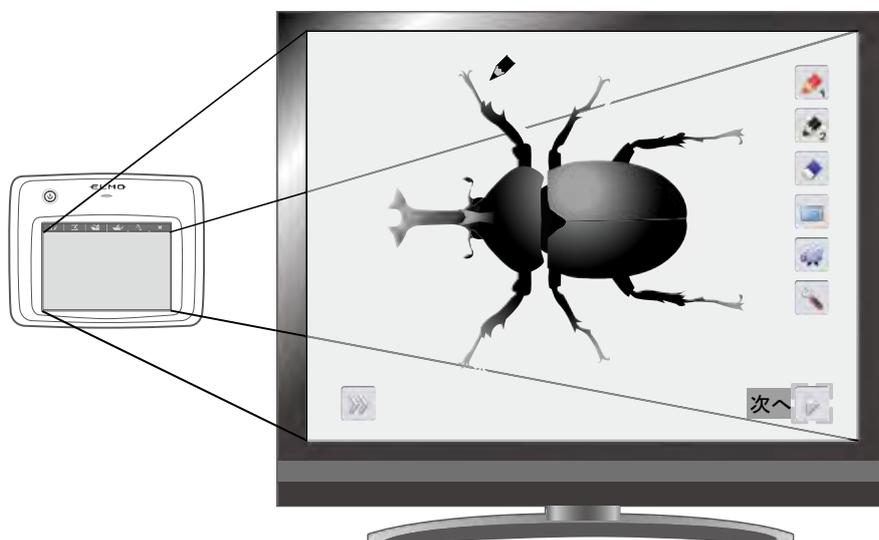
ペンタブレットにタッチする際、過度に力を加えないでください。



### お知らせ

- ・ ペンを極端に倒して使用すると、ペンの位置を正しく認識できなくなる場合があります。できるだけペンを垂直にしてご使用ください。
- ・ しばらくペンを使用しない場合、ペンが節電モードになります。再度使用する場合は、ペン先を一度タッチすると使用できるようになります。

タブレット上の操作エリアが映像画面全体にほぼ対応します。



## ■ペンタブレットの使用方法をペンタブレット上のメニューから選ぶ

ペンタブレットを使うためには、最初にペンタブレット上部にあるファンクションキーをタッチし、下表のような状況に応じたモードを選択します。



アイコン	名称	機能説明
	カメラ映像の 操作と書き込み (カメラモード)	書画カメラで撮影した映像を背景として表示し、 その映像の上にペンタブレットで描画ができます。
	白画面に書き込み (ホワイトボードモード)	白色の背景を表示し、 その映像の上にペンタブレットで描画ができます。
	記録したデータの 操作と書き込み (再生モード)	SD カードに保存されている画像を表示します。 静止画を表示している場合のみ、その映像の上にペンタブレットで 描画ができます。 動画にはペンタブレットでの描画はできません。
	設定	ペンタブレットの設定をします。 (設定内容は、全てのモードで共通です)
		OSD メニューの表示／非表示を切換えます。

### お知らせ

- ・ タブレット使用中は、タッチパネル操作は使用できません。
- ・ タブレットの電源を入れてもペンやメニューが表示されない場合は、再度タブレットの電源を入れなおしてください。

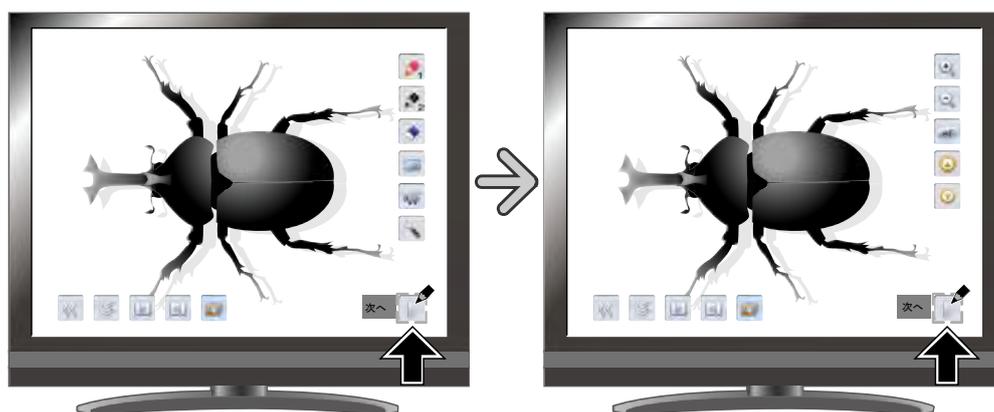
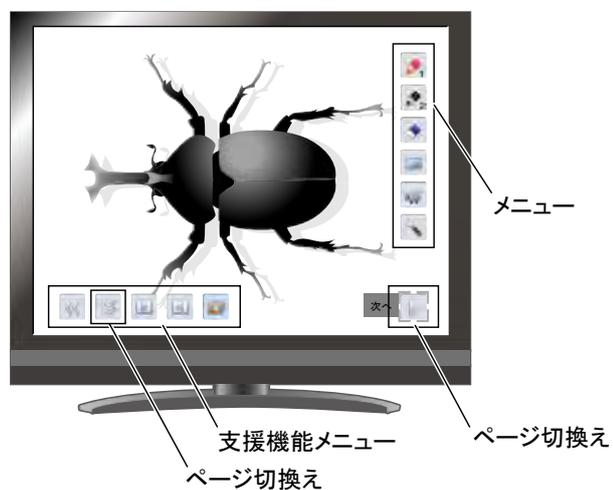
## ■カメラ映像に書き込む

カメラ映像に描画を加えることができます。



## 各メニューの説明

[  ]または[  ]を押すたびにメニューが切り替わります。



## メインメニュー 1

アイコン	名称	機能説明
	ペン1 (Pen1)	ペン 1 を選択します。 初期状態では赤色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	ペン2 (Pen2)	ペン 2 を選択します。 初期状態では黒色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	全消去 (Clear Screen)	画面に描画されたすべての線を消去します。 描画を一部消去したい場合は、消したい部分にカーソルを合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチをします。
	キャプチャ (Capture)	現在表示している内容を静止画として SD カードに保存します。 表示されているカメラ映像と描画した線などは記録されますが、メニューやカーソルは記録されません。
	録画 (Rec)	現在表示している内容を動画として SD カードに保存します。 タブレットで描画した線、メニューやカーソルは記録されません。
	設定 (Setting)	ペンと消しゴムの設定をします。
	次へ (Next)	メインメニュー 2 へ移動します。

## メインメニュー 2

アイコン	名称	機能説明
	ズームイン (Zoom In)	カメラ映像を拡大します。
	ズームアウト (Zoom Out)	カメラ映像を縮小します。
	AF (AF)	オートフォーカス動作をします。
	明るく (Brighten)	カメラ映像を明るくします。
	暗く (Darken)	カメラ映像を暗くします。
	次へ (Next)	メインメニュー1へ移動します。

## 設定メニュー

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	機能説明
	ペン1の色 (Pen1 Color)	 赤 (Red)	レ	ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)		ペンの色を黒にします。
	ペン1の太さ (Pen1 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	ペン2の色 (Pen2 Color)	 赤 (Red)		ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)	レ	ペンの色を黒にします。
	ペン2の太さ (Pen2 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	消しゴム範囲 (Erase Area)	 狭い (Narrow)		部分消去する範囲を小さく設定します。
		 標準 (Medium)	レ	部分消去する範囲を標準に設定します。
		 広い (Wide)		部分消去する範囲を大きく設定します。
	戻る (Exit)	/		メニューをひとつ前の階層に戻します。

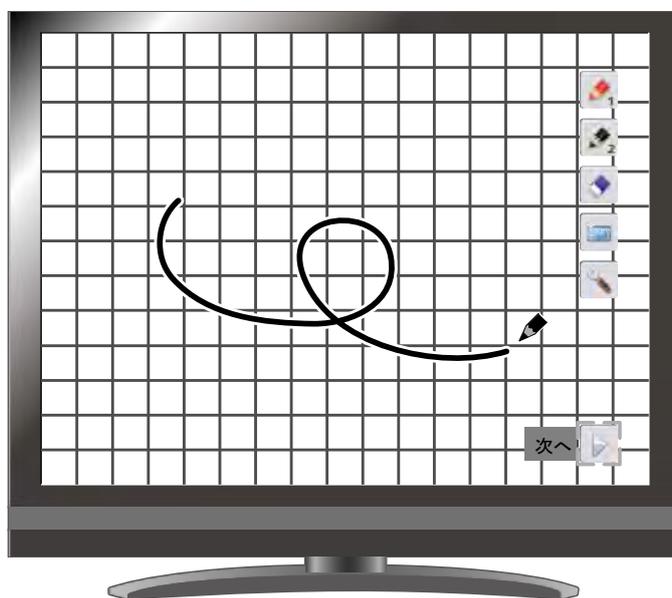
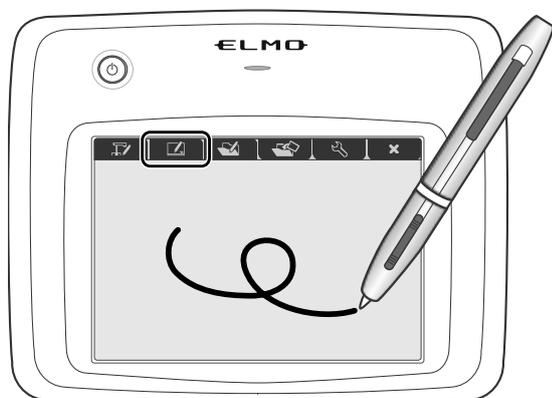
## 支援機能 (Support Function)

アイコン	名称	機能動作説明
	表示 (Show)	支援メニューを表示／非表示します。
	非表示 (Hide)	
	メニュー (Menu)	支援メニューを切換えます。
	次の画像 (Next Picture)	次の画像(静止画)を表示します。
	前の画像 (Prev Picture)	前の画像(静止画)を表示します。
	スクロール (Scroll)	設定したサイズに拡大され、その拡大された領域を移動することができます。
	マスク (Mask)	映像の一部を見えないようにすることができます。
	ハイライト (Highlight)	映像中の注目させたい領域に部分的な明暗をつけます。
	画像回転 (Image Rotation)	カメラモードでは、カメラ映像を 180° 回転します。 再生モードでは、SD カードに保存された静止画を 90° 回転します。
	モザイク (Mosaic)	映像にモザイク効果を加えます。
	コンペアピクチャ (ComparePicture)	カメラ映像が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に RGB1 外部入力画像を表示します。 静止画が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に静止画像を表示します。 外部入力映像が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に外部入力映像を表示します。
	色変換 (Posi/Nega)	映像をポジ出力します。* 映像をネガ出力します。*
	白黒強調 (Color/B&W)	映像をカラーにします。* 映像を白黒にします。*

\* : カメラモードのみ

# ■ホワイトボードとして使う

背景に映像が何も映されていない白色の背景に描画を加えることができます。



## 各メニューの説明

### メインメニュー

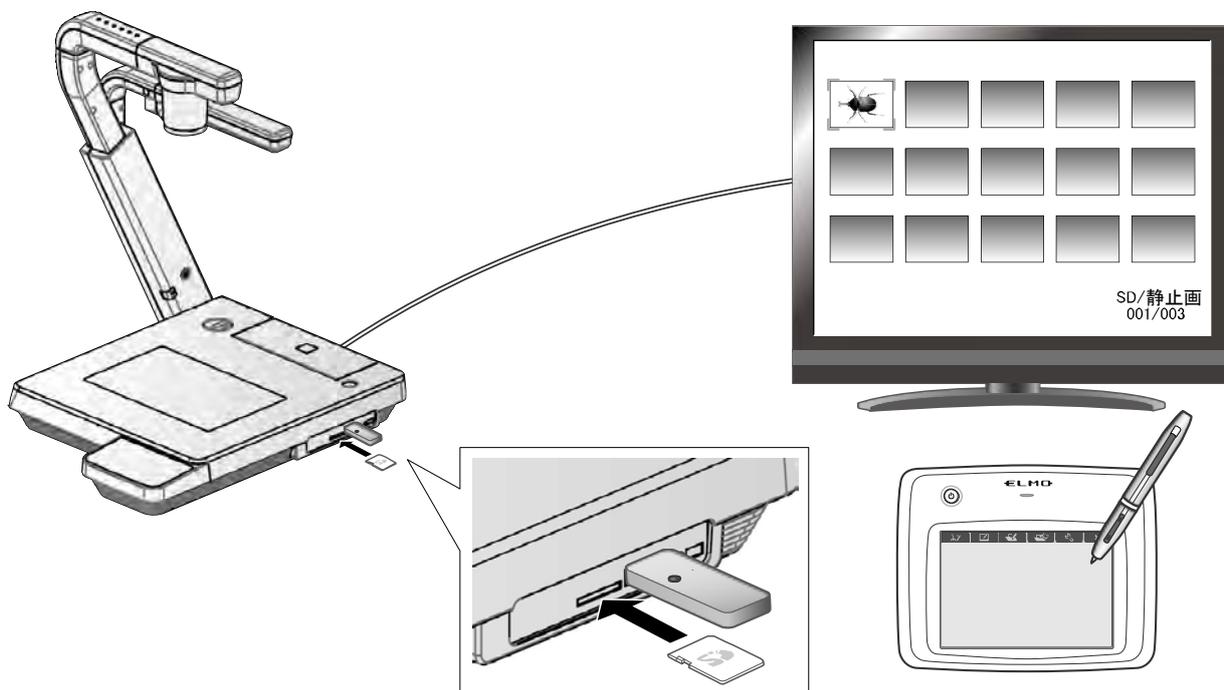
アイコン	名称	機能説明
	ペン1 (Pen1)	ペン 1 を選択します。 初期状態では赤色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	ペン2 (Pen2)	ペン 2 を選択します。 初期状態では黒色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	全消去 (Clear Screen)	画面に描画されたすべての線を消去します。 描画を一部消去したい場合は、消したい部分にカーソルを合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチをします。
	キャプチャ (Capture)	現在表示している内容を静止画として SD カードに保存します。 表示されているカメラ映像と描画した線などは記録されますが、メニューやカーソルは記録されません。
	設定 (Setting)	ペンと消しゴムの設定をします。
	次へ (Next)	

## 設定メニュー

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	機能説明
	ペン1の色 (Pen1 Color)	 赤 (Red)	レ	ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)		ペンの色を黒にします。
	ペン1の太さ (Pen1 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	ペン2の色 (Pen2 Color)	 赤 (Red)		ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)	レ	ペンの色を黒にします。
	ペン2の太さ (Pen2 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	消しゴム範囲 (Erace Area)	 狭い (Narrow)		部分消去する範囲を小さく設定します。
		 標準 (Medium)	レ	部分消去する範囲を標準に設定します。
		 広い (Wide)		部分消去する範囲を大きく設定します。
	戻る (Exit)			メニューをひとつ前の階層に戻します。

## ■SD カードを使う

SD カードに記録した静止画または動画を表示し、タブレットを使って描画をすることができます。



・サムネイル表示



サムネイルの画像を選択すると、選択したものを個別表示します。

# 各メニューの説明

## サムネイル表示時のメニュー

### メニュー

アイコン	名称	選択項目	機能説明
	前のページ (Prev Page)		サムネイルを前のページへ移動します。
	次のページ (Next Page)		サムネイルを次のページへ移動します。
	次へ (Next Menu)		次ページのメニューに切替えます。
	USB メモリ (USB Flash Drive)		
	静止画 (Picture)		サムネイルに表示するデータを動画にするか静止画にするか切替えます。
	動画 (Movie)		
	メモリロック (Memory Lock)	 ロック/アンロック (Lock/Unlock)	選択された画像をロック(保護)/アンロック(保護解除)します。
		 全画像ロック (Lock All)	サムネイル画像全てをロック(保護)します。
		 全画像アンロック (Unlock All)	サムネイル画像全てをアンロック(保護解除)します。
		 戻る (Exit)	戻ります。
	削除 (Delete)	 はい (Yes)	選択した画像を削除します。
		 いいえ (No)	削除を中止します。
		 戻る (Exit)	戻ります。
	初期化 (Format)	 はい (Yes)	SD カードを初期化します。
		 いいえ (No)	初期化を中止します。
		 戻る (Exit)	戻ります。

## 静止画再生時のメニュー

### 静止画再生時のメニュー1

アイコン	名称	機能説明
	ペン1 (Pen1)	ペン 1 を選択します。 初期状態では赤色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	ペン2 (Pen2)	ペン 2 を選択します。 初期状態では黒色のペンになっています。 設定メニューで、ペンの設定の変更ができます。
	全消去 (Clear Screen)	画面に描画されたすべての線を消去します。 描画を一部消去したい場合は、消したい部分にカーソルを合わせ、ペンの消しゴムボタンを押しながらタッチをします。
	キャプチャ (Capture)	現在表示している内容を静止画として SD カードに保存します。 表示されているカメラ映像と描画した線などは記録されますが、メニューやカーソルは記録されません。
	設定 (Setting)	ペンと消しゴムの設定をします。
	次へ (Next)	メニュー 2 へ移動します。

### 静止画再生時のメニュー2

アイコン	名称	選択項目	機能説明
	削除 (Delete)	 はい (Yes)	選択した画像を削除します。
		 いいえ (No)	削除を中止します。
		 戻る (Exit)	戻ります。
	メモリロック (Memory Lock)		表示中の画像をロック(保護)／アンロック(保護解除)します。
	次へ (Next)		メニュー 1 へ移動します。

設定メニュー(設定メニュー選択時)

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	機能説明
	ペン1の色 (Pen1 Color)	 赤 (Red)	レ	ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)		ペンの色を黒にします。
	ペン1の太さ (Pen1 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	ペン2の色 (Pen2 Color)	 赤 (Red)		ペンの色を赤にします。
		 青 (Blue)		ペンの色を青にします。
		 黒 (Black)	レ	ペンの色を黒にします。
	ペン2の太さ (Pen2 Thickness)	 細い (Thin)		ペンの太さを細くします。
		 標準 (Medium)	レ	ペンの太さを標準にします。
		 太い (Thick)		ペンの太さを太くします。
	消しゴム範囲 (Erase Area)	 狭い (Narrow)		部分消去する範囲を小さく設定します。
		 標準 (Medium)	レ	部分消去する範囲を標準に設定します。
		 広い (Wide)		部分消去する範囲を大きく設定します。
	戻る (Exit)			メニューをひとつ前の階層に戻します。

## 支援機能 (Support Function)

アイコン	名称	機能動作説明
	表示 (Show)	支援メニューを表示／非表示します。
	非表示 (Hide)	
	メニュー (Menu)	支援メニューを切替えます。
	次の画像 (Next Picture)	次の画像(静止画)を表示します。
	前の画像 (Prev Picture)	前の画像(静止画)を表示します。
	スクロール (Scroll)	設定したサイズに拡大され、その拡大された領域を移動することができます。
	マスク (Mask)	映像の一部を見えないようにすることができます。
	ハイライト (Highlight)	映像中の注目させたい領域に部分的な明暗をつけます。
	画像回転 (Image Rotation)	カメラモードでは、カメラ映像を 180° 回転します。 再生モードでは、SD カードに保存された静止画を 90° 回転します。
	モザイク (Mosaic)	映像にモザイク効果を加えます。
	コンペアピクチャ (ComparePicture)	カメラ映像が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に RGB1 外部入力画像を表示します。 静止画が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に静止画像を表示します。 外部入力映像が表示されているときに選択すると、画面左側にカメラ映像、右側に外部入力映像を表示します。
	色変換 (Posi/Nega)	映像をポジ出力します。* 映像をネガ出力します。*
	白黒強調 (Color/B&W)	映像をカラーにします。* 映像を白黒にします。*

\* : カメラモードのみ

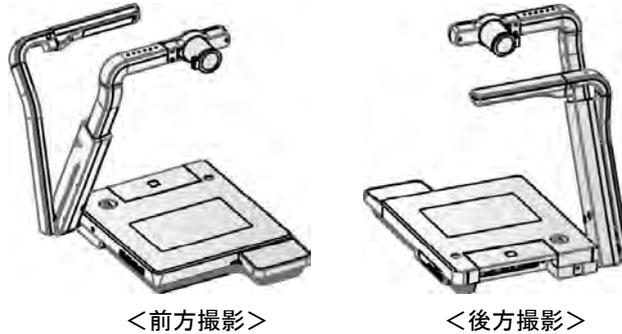
## 動画再生時メニュー

アイコン	名称	機能動作説明
	表示 (Show)	メニューを表示／非表示します。
	非表示 (Hide)	
	メニュー (Menu)	支援メニューを切換えます。
	再生 (Play)	動画の再生／一時停止／頭出しします
	一時停止 (Pause)	
	頭出し (Cueing)	
	アップ (Up)	出力する音声の大きさを設定します
	ダウン (Down)	
	リピート ON	動画を繰り返し再生します。
	リピート OFF	

## 3-8 ステージ外の撮影

### 本機の前方・後方を撮影する場合

- ① カメラヘッドを水平方向にセットします。  
カメラ映像の出力が反転しないように自動で調整します。

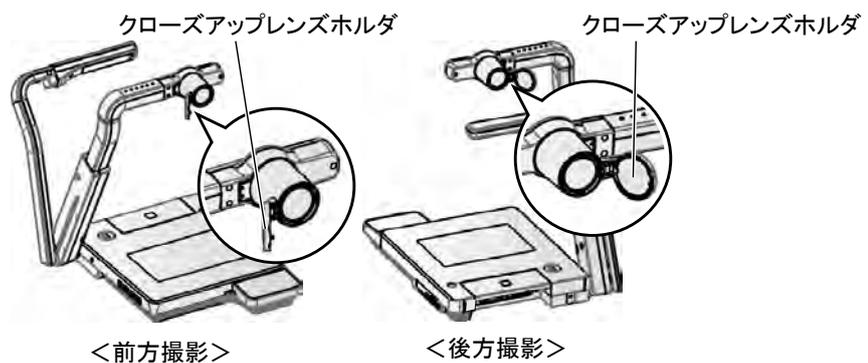


#### お知らせ

- ・ 手でカメラ映像の出力を回転するには、タッチパネル> [  (プレゼンテーション) ]  
> [  ] をタップしてください。

### 壁面・遠景を撮影する場合

- ① クローズアップレンズホルダを開きます。



- ② 壁面・遠景などの撮影を行います。

クローズアップレンズホルダを開いた状態での撮影範囲

- ・TELE 側(望遠):ズームレンズより 500mm ~ ∞
- ・WIDE 側(広角):ズームレンズより 100mm ~ ∞

#### 注意

クローズアップレンズホルダを開いたままカメラ支柱を折りたたまないでください。  
クローズアップレンズが破損するおそれがあります。

---

## 3-9 RS-232C について

### ■RS-232C の接続

RS-232C 端子をパソコンに接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。



#### お知らせ

RS-232C のコマンド等の詳細は、お買い上げの販売店か最寄りの弊社営業部までお問い合わせください。

## 4

## 故障かな? と思ったら

## 4-1 現象と確認

以下のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社営業部までご相談ください。

現象	この点を確認してください
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しくケーブルが接続されていますか？</li> <li>・ AC アダプタが壁側コンセントから外れていませんか？</li> <li>・ AC アダプタが本機の電源受け口から外れていませんか？</li> <li>・ 電源が入っていますか。(青色点灯)</li> <li>・ ズームがズームインになって、資料の白い部分(または黒い部分)だけを映していませんか？</li> <li>・ 電源を OFF にした直後に ON した場合、機器が作動しないことがあります。電源 OFF 後、数秒おいて電源を ON にしてください。</li> <li>・ スライドスイッチは適切な映像出力 (RGB/HDMI) を選択していますか。メニュー解像度切換えを参照して適切な映像出力 (RGB/HDMI) に出力を切換えてください。</li> <li>・ AC アダプタをつなぎなおしてください。</li> </ul>
映像出力(解像度)が自動的に変わる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HDMI モニターを接続すると、本機は接続したモニターからの情報を元に、自動的に映像解像度を変更します。</li> </ul>
USB から映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB モードがマストレージのとき、再生モードのとき、録画中のとき、コンペアピクチャ動作中のときは USB から映像は出力されません。マストレージまたは再生モードになっていないかを確認してください。タッチパネル&gt; [  (設定) ] &gt; [  ] を参照して、USB モードをマストレージからアプリケーションに切換えてください。再生モード時は出力映像をカメラ映像に切換えてください。</li> </ul>
映像のピントが合わない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原稿(被写体)がレンズに近づきすぎていませんか。その際は原稿(被写体)とレンズを少し遠ざけてください。</li> <li>・ オートフォーカスの場合、ピントが合いにくい場合があります。設定メニューのフォーカスで、手動でピントを合わせてください。</li> </ul>
映像が暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 照明が不足していませんか。リモコンの [  ] ボタンを押して明るさを調整してください。</li> </ul>

現象	この点を確認してください
映像に縞模様が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 印刷物の網点とテレビの走査線または CMOS の画素の干渉縞ではありませんか。映る範囲を変えると軽減される場合があります。</li> <li>・ 液晶プロジェクターでは映像に縦縞が現れることがありますが、プロジェクター側のドットクロックをマニュアル調整することで軽減することができます。</li> </ul>
SD カード／USB メモリの中の画像で、表示されていた画像が表示されなくなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SD カード／USB メモリを一度抜き、数秒おいて再度 SD カード／USB メモリを挿入してください。</li> </ul>
映像が動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメラ映像が静止になっていませんか。タッチパネルの静止ボタンを再度押し、静止状態を解除してください。</li> </ul>
リモコンによる操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乾電池の性能が低下していませんか。新しい乾電池に交換してください。</li> <li>・ 正しいリモコンを使用されていますか。付属のリモコンを使用してください。</li> </ul>
SD カード／USB メモリを入ると動作できなくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SD カード／USB メモリが正しく読み取れていません。下記のように、2回フォーマットを実行してから使用ください。1 回目は、パソコンでフォーマットしてください。2 回目は、本体でフォーマットしてください。</li> </ul>
ペンタブレットの描画スピードが遅い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご使用されている解像度条件により、描画スピードが遅くなる場合がありますが故障ではありません。</li> </ul>
タッチパネルが正しく操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タッチパネル上で、タッチポイント以外の部分を押さえていないか確認してください。</li> </ul>
外部マイクの音が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音量が不足していませんか。メニューにて音量調整を行ってください。または、外部接続機器側において音量調整を行ってください。</li> <li>・ メニューにて「外部マイク」が選択されている事を確認してください。</li> </ul>
ネットワーク機能が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機と、本機に接続する PC のネットワーク構成を再確認した上で、以下記載の現象と照らし合わせ、確認を行ってください。</li> <li>・ また、本機の接続数等の制限条件、設定した内容についても再確認を行ってください。</li> </ul>
ネットワークの動作が不安定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ WEB 接続する場合、以下の環境でのみ動作します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. OS は Microsoft WindowsXP(SP2 以降)/Vista/7/8 である。</li> <li>2. 1.6.0.29 以降がインストールされていて、かつ Java(Sun) が有効になっている。</li> <li>3. Internet Explorer6 以降がインストールされている。</li> </ol> </li> </ul>

現象	この点を確認してください
LAN ケーブルが接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ LAN コネクタ(RJ45)は本体背面にあります。</li> </ul>
LAN コネクタのリンクランプ (緑色の LED) が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機、または本機を接続する機器の電源が入っていますか。ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してから電源を投入してください。</li> <li>・ ケーブルが断線していませんか。ケーブル端の端子どうして導通があるかを確認します。</li> <li>・ 使用するケーブルが間違っていないですか。基本的に、本機と接続する機器が PC であれば「LAN クロスケーブル(付属品)」、ハブやルーターであれば「ストレートケーブル」を使用します。実際には接続する機器の仕様を確認してください。</li> </ul>
クライアントから接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機の IP アドレスを指定していますか。本機に設定した IP アドレスを指定してください。</li> <li>・ クライアントの IP アドレスが本機のネットワークと合っていますか。クライアントから本機に接続する場合、同一ネットワークである必要があります。(本機の初期設定、サブネットマスク: 255.255.255.0 IP アドレス: 192.168.0.100) ※本機の IP アドレスを忘れた場合は初期設定 (Reset All) で工場出荷状態に戻して再起動してください。</li> <li>・ ルーターの設定が間違っていないですか。本機、クライアントのネットワーク構成を確認し、ルーターを正しく設定してください。</li> </ul>
ネットワークの設定ページに入れない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 権限“user”でログインしていませんか。権限“root”でログインしてください。</li> </ul>
ネットワークで画像が取得できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメラモードになっていることを確認してください。カメラモード以外では、カメラ映像は取得できません。</li> <li>・ カメラモード時に PAUSE (静止) になっていないことを確認してください。</li> </ul>
設定した時刻がリセットされる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長期間使用しなかった場合、時計設定はリセットされ、再設定が必要となります。設定を行った後、6 時間以上 AC アダプタを接続して電源を供給した状態にしてください。時計用のバッテリーが充電されます。</li> </ul>

---

### ランプ(LED 照明)について

- ・本機で使用しているランプは、長い年月使い続けることで明るさが低下します。極端に明るさが低下した場合には、有償にて部品交換致します。お買い上げの販売店か、最寄の弊社営業部までご相談ください。

### 長期間のご使用について

- ・本製品の保証期間を超えて長期間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換を致します。お買い上げの販売店か、最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。

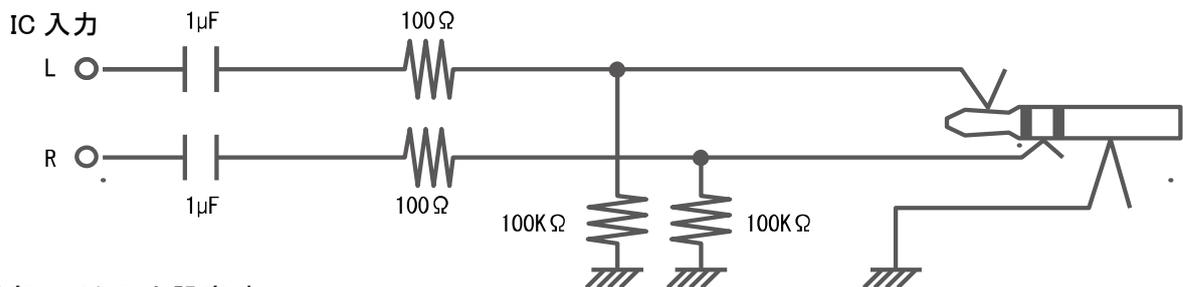
# 5

# 仕様

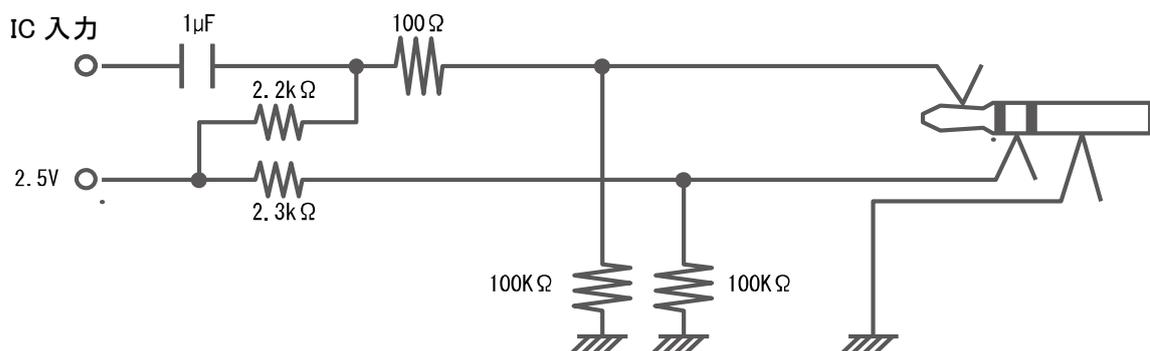
## 5-1 総合仕様

項目	内容
電源	DC12V (AC アダプタ AC100 ~ 240V)
消費電力	26.4W
外形寸法幅	幅 457 × 奥行 519 × 高さ 587[mm](セットアップ時)
	幅 457 × 奥行 567 × 高さ 137[mm](収納時)
質量	約 7.9kg(本体のみ)
入力選択	本体/外部 × 4
出力端子	RGB 出力 ミニ Dsub 15P コネクタ メス × 1
	HDMI 出力端子 Type A × 1
	ライン出力端子 φ3.5mm ステレオ・ミニジャック × 2
入力端子	RGB 入力 ミニ Dsub 15P コネクタ メス × 2
	HDMI 入力端子 Type A × 2
	マイク入力・ライン入力兼用端子 φ3.5mm ステレオ・ミニジャック × 1
	ライン入力端子 φ3.5mm ステレオ・ミニジャック × 2
外部制御	USB デバイス(2.0 準拠) Type ミニ B レセプタクル × 1
	RS-232C Dsub9P コネクタ オス × 1
	Ethernet RJ45 コネクタ × 1
メモリアンターフェイス	SD カードスロット × 1
	USB ホスト(2.0 準拠) Type A レセプタクル × 1

### ・ライン入力設定時



### ・外部マイク入力設定時



## 5-2 本体カメラ部仕様

項目	内容																															
撮像レンズ	f=4.9mm ~ 78.4mm(16倍ズームレンズ) F2.7																															
撮影速度	30fps																															
撮影範囲	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">最大</th> <th colspan="2">最小</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1080p</td> <td>400mm</td> <td>223mm</td> <td>27mm</td> <td>15mm</td> </tr> <tr> <td>720p</td> <td>400mm</td> <td>223mm</td> <td>27mm</td> <td>15mm</td> </tr> <tr> <td>SXGA</td> <td>400mm</td> <td>320mm</td> <td>27mm</td> <td>22mm</td> </tr> <tr> <td>WXGA</td> <td>400mm</td> <td>248mm</td> <td>27mm</td> <td>17mm</td> </tr> <tr> <td>XGA</td> <td>400mm</td> <td>299mm</td> <td>27mm</td> <td>20mm</td> </tr> </tbody> </table>			最大		最小		1080p	400mm	223mm	27mm	15mm	720p	400mm	223mm	27mm	15mm	SXGA	400mm	320mm	27mm	22mm	WXGA	400mm	248mm	27mm	17mm	XGA	400mm	299mm	27mm	20mm
	最大		最小																													
1080p	400mm	223mm	27mm	15mm																												
720p	400mm	223mm	27mm	15mm																												
SXGA	400mm	320mm	27mm	22mm																												
WXGA	400mm	248mm	27mm	17mm																												
XGA	400mm	299mm	27mm	20mm																												
焦点調節可能範囲	クローズアップレンズ有り TELE 端(望遠):クローズアップレンズより 250mm ~ 440mm WIDE 端(広角):クローズアップレンズより 90mm ~ 440mm クローズアップレンズ無し TELE 端(望遠):ズームレンズ第1面より 500mm ~ ∞ WIDE 端(広角):ズームレンズ第1面より 100mm ~ ∞																															
光学ズーム	16倍																															
デジタルズーム	8倍																															
フォーカス	自動 / 手動 / ズーム連動																															
撮像素子	1/2.8 インチ CMOS																															
総画素数	水平 2144、垂直 1588																															
有効画素数	水平 1920、垂直 1536																															
同期信号	内部																															
解像度	アナログ RGB 水平 800TV 本以上、垂直 800TV 本以上																															
アナログ RGB 出力	アナログ RGB 出力 0.7V(p-p) 75 Ω 不平衡 同期信号 SXGA : 正極性 WXGA : 水平負極性、 垂直正極性 XGA : 負極性 1080p : 正極性 720p : 正極性	SXGA:1280 × 1024 @ 60Hz 水平周波数:63.981kHz 垂直周波数:60.020Hz WXGA:1280 × 800 @ 60Hz 水平周波数:49.702kHz 垂直周波数:59.810Hz XGA:1024 × 768 @ 60Hz 水平周波数:48.363kHz 垂直周波数:60.004Hz 1080p:1920 × 1080 @ 60Hz 水平周波数:67.50kHz 垂直周波数:60.00Hz																														

		720p:1280 × 720 @ 60Hz 水平周波数:45.00kHz 垂直周波数:60.00Hz
HDMI 出力	映像出力 1080p 720p	
	音声出力 PCM 44.1kHz サンプリング	
ホワイトバランス	自動 / プッシュ / 手動	
明るさ調整	自動(レベル調整可能)/ 手動	
ポジ／ネガ反転	可能	
カラー／白黒切換	可能	
画像回転	0° / 180°	
映像モード	テキスト 1 / テキスト 2 / テキスト 3 / カラー書類 1 / カラー書類 2	
ガンマ設定	可能(カラー書類 1 モードのみ)	
輪郭強調	可能(カラー書類 1 モードのみ)	
映像静止	可能	
静止画記録	可能	
動画記録	可能	
フリッカ補正	60Hz / 50Hz	

## 5-3 本体照明装置部仕様

項目	内容
資料照明、ベース照明	白色 LED

## 5-4 商標・ライセンスについて

**ELMO**、Image Mate は株式会社 エルモ社の登録商標です。

SD、SDHC、 (SD ロゴ)、 (SDHC ロゴ)は SD-3C,LLC の商標です。

HDMI、**HDMI**™ロゴおよび High-Definition Multimedia interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

This product is based on the work of the Independent JPEG Group.

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Visual Patent Portfolio License (以下、AVC Video) に基づきライセンスされており、個人的かつ非営利目的においてのみ使用することが認められています。

- ・ 個人的かつ非営利的活動目的で記録された AVC Video を再生する場合
- ・ MPEG-LA, LLC よりライセンスを受けた提供者により提供された AVC Video を再生する場合

プロモーション、営利目的などで使用する場合には、米国法人 MPEG-LA, LLC にお問い合わせください。

### ご注意

- ・ スライド、書籍、写真等は個人で楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で録画できませんのでご注意ください。
- ・ この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住宅地、またはその隣接した地域で使用すると、ラジオテレビジョン受信機等に、受信障害を与えることがあります。
- ・ 補修用性能部品について  
当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後 8 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。
- ・ カメラシステムを使用して撮影する人物・その他映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示・公開等の取扱いは、システムを運用する方の責務となりますので、ご注意ください。

---

製品のお問い合わせは、下記営業部へ

株式会社エルモ社

エルモソリューションカンパニー

<http://www.elmosolution.co.jp>

□ 営業統括本部

- |              |           |                           |              |                   |
|--------------|-----------|---------------------------|--------------|-------------------|
| ■ 北海道営業部     | 〒001-0021 | 札幌市北区北 21 条西 8 丁目 3 番 8 号 | ボックスビル       | TEL. 011-738-5811 |
| ■ 東北営業部      | 〒980-0023 | 仙台市青葉区北目町 1 番 18 号        | ピースビル北目町 4 階 | TEL. 022-266-3255 |
| ■ 中国営業部      | 〒730-0041 | 広島市中区小町 5 番 8 号           | ドルチェ 2 階     | TEL. 082-248-4800 |
| ■ 九州営業部      | 〒812-0039 | 福岡市博多区冷泉町 2 番 8 号         | 朝日プラザ祇園 2 階  | TEL. 092-281-4131 |
| □ 首都圏営業本部    | 〒108-0073 | 東京都港区三田三丁目 12 番 16 号      | 山光ビル 4 階     | TEL. 03-3453-6471 |
| □ セキュリティ営業本部 | 〒108-0073 | 東京都港区三田三丁目 12 番 16 号      | 山光ビル 4 階     | TEL. 03-3453-6471 |
| □ 中部営業本部     | 〒467-8567 | 名古屋市瑞穂区明前町 6 番 14 号       |              | TEL. 052-811-5261 |
| □ 近畿・四国営業本部  | 〒550-0014 | 大阪市西区北堀江三丁目 12 番 23 号     | 三木産業ビル 7 階   | TEL. 06-6541-0123 |
| 徳島オフィス       | 〒772-0017 | 鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地         |              | TEL. 088-678-9035 |

6X1VHND1\_R1-Kxx